

介護予防・日常生活支援総合事業の基盤整備における第1層協議体
(平成30年度 第2回)

日 時：平成31年1月10日（木）午前10時～ 午前11時30分
場 所：枚方市市民会館 3階 第3会議室

〈 案 件 〉

1. 元気づくり・地域づくりプロジェクト取組発表会の報告

資料1 わたしのまちの元気づくり・地域づくり取組活動集

2. 元気づくり・地域づくりプロジェクトの業務委託の仕様について

資料2-1 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書
資料2-2 「元気づくり・地域づくり（第2層協議体）事務局事務」仕様書
資料2-3 課題抽出イメージ図
資料2-4 会議録別紙（第2層協議体課題抽出シート）（案）
資料2-5 第1層協議体課題抽出シート一覧（案）

3. その他

資料3-1 高齢者居場所づくり事業申請状況（平成31年1月8日現在）
資料3-2 高齢者居場所づくり事業登録一覧（平成31年1月8日現在）
資料3-3 枚方市高齢者居場所づくり補助金交付要領

事務局：枚方市地域包括ケア推進課・高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）

わたしのまちの

元気づくり・地域づくりの 取組み・活動集

平成29年度



平成30年11月16日（金）取組発表会資料



枚方市 長寿社会部 地域包括ケア推進課

元気づくり・地域づくりプロジェクトとは

地域包括ケアシステム（高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される仕組み）を構築するためには、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて創りあげていくことが重要です。

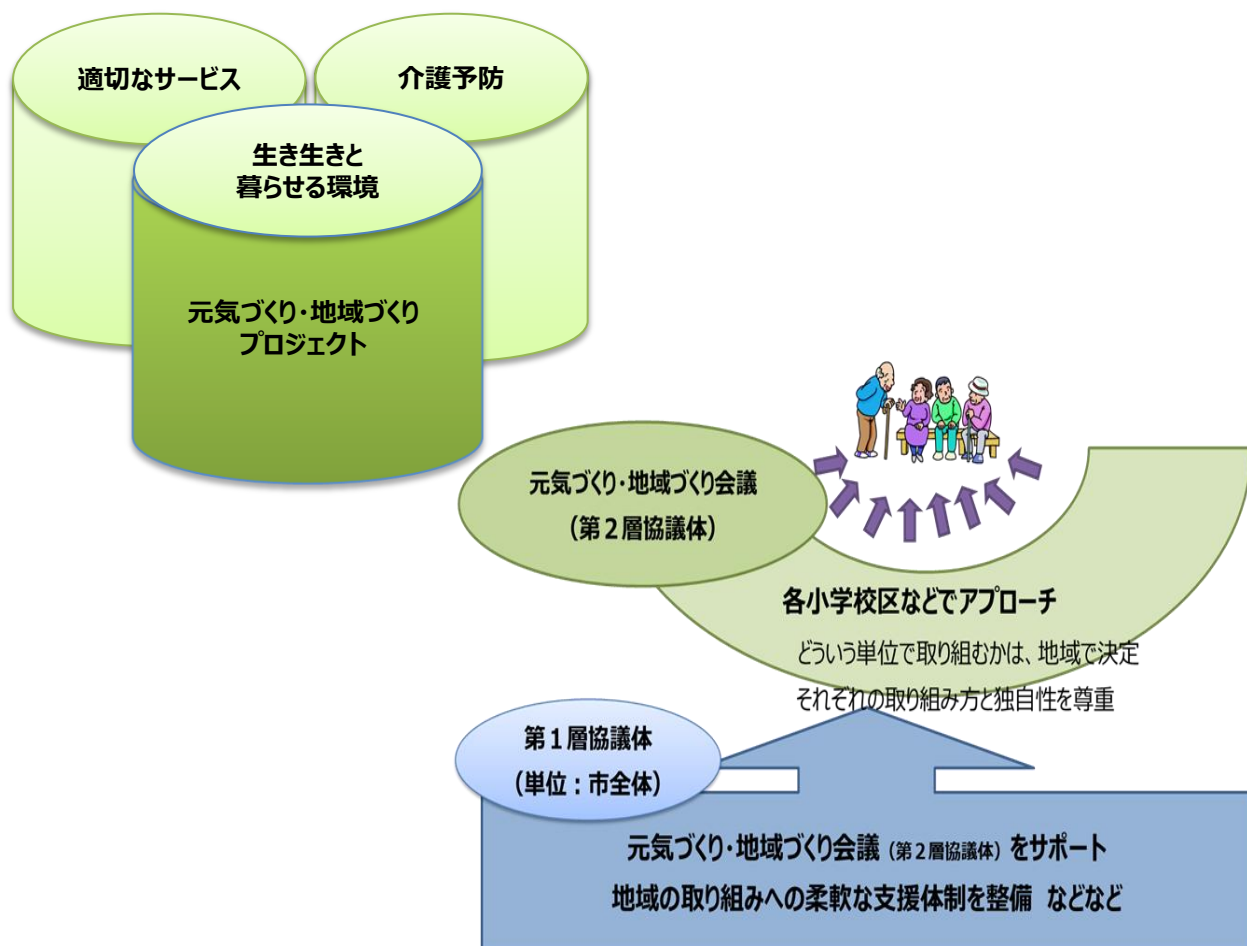


平成28年3月 地域包括ケア研究報告書より

地域包括ケアシステムの構築にあたっては、介護予防や健康寿命を伸ばすための住民自らの「自助」の取組み、家族や親族、地域で暮らしを助け合う「互助」の取組み、介護保険や医療保険サービスの利用による「共助」、そして福祉の視点による「公助」の取組みのもと、多様な主体が参画し、高齢者自身も支え手となって地域づくりを進める必要があります。



平成29年4月から開始した枚方市の介護予防・日常生活支援総合事業は、「高齢者の体力づくり・健康づくり」「高齢者が参加・活躍できるつどいの場」「くらしのサポート」の3つの要素で構成し、介護予防の推進と、日常生活を支援することで、いくつになっても「生きがい・居場所・役割があるまち」を目指しています。



元気づくり・地域づくりプロジェクトは、高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるよう、住民が主体となって地域の課題を話し合い、必要な仕組み・場所・活動などを創り出す仕組みです。

小学校区を単位とした元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）と、市全体の見地から第2層協議体の活動を支援する第1層協議体を設置し、地域のあらゆる主体がまちづくりの担い手となり、協働して「元気づくり」と「地域づくり」に取り組む仕組みです。

元気づくり・地域づくりプロジェクトの地域課題



「地域課題」は、活動実績報告（平成29年度）として市へ提出された記録から抜粋したものです。

【 情報共有 】

- ① 元気づくり・地域づくりコーディネーターの活動が見えない。
- ② 会議のことをどうやって地域に周知したらよいのだろうか。
- ③ 見守りのため一人暮らし高齢者の訪問をしたいが、個人情報の問題で把握できない。
- ④ マンション等の集合住宅は自治会に加入していない人が多く、情報が届きにくい。
- ⑤ 他の地域の取組みがわからない。
- ⑥ 60代の方は自分を高齢者と思っていないことが多く、高齢者のイベントに興味がない、自分の問題として捉えていない人が多い。
- ⑦ 地域で活動している人と、介護や医療従事者など、それぞれがお互いの活動や情報を知らないの
で、情報共有の必要がある。
- ⑧ 校区内のニーズがわからない。
- ⑨ 回覧しても見てもらえない。

【 活動の担い手 】

- ① 夏祭りのブースが減少傾向にあり、学生ボランティア等の協力を得て盛り上げる必要がある。
- ② ひらかた元気くらわんか体操に取り組むには、場所がなく、世話役の負担が大きい。
- ③ 自治会などの役員になる人がいない。
- ④ 既存の活動もあり、これ以上の追加の活動は難しい状況である。
- ⑤ 自治会長など、役員が毎年交代するため引継ぎが大変である。
- ⑥ 活動する人も、参加する人も増えない状況である。
- ⑦ 活動の中心となるリーダーがいない。



【 地域での交流 】

- ① 地域との関わりがない高齢者に、どうしたら自分から出てきてもらえるのか。
- ② 行事を開催しても、介護している人は参加がしにくい。
- ③ 参加メンバーがいつも同じで、新規の参加者がいない。
- ④ 高齢者と子どもの世代間での交流がない。
- ⑤ 高齢者に元気でいてもらうために何ができるのか。
- ⑥ 見守りしてあげたいけど、干渉してほしくない人もいる。
- ⑦ 老人会に関わりたくない人がいる。
- ⑧ 老人会とは違う居場所が必要か。
- ⑨ イベントを企画しても天候等により中止になる。

【 活動の場 】

- ① 集会所が少ない。
- ② 場所が少し遠くなると、足の悪い人が参加できない。
- ③ 老人会がない地域がある。
- ④ 老人会でしか集まる機会がない。
- ⑤ 大きな道路で分かれている地域間の交流場所がない。
- ⑥ 居場所を創ったが、運営体制をどのように定着させたらよいのか。
- ⑦ イベントを継続させていくにはどうしたらよいのか。

【 その他 】

- ① 月1回は無料で集会所を利用できるが、2回目以降は利用料がかかる。
- ② 公民館の施設の老朽化、階段等バリアフリー非対応
- ③ 介護保険サービスを使うことで地域とは分別されてしまうことがある。
- ④ 一度介護保険サービスを使うと、使い続けてしまう。
- ⑤ 一人暮らしや空き家が増えている。
- ⑥ 協議体を設置したが、方向性がわからない。

元気づくり・地域づくりプロジェクトの取組み



「取組み」は、地域課題に対する取組みとして、市へ提出された記録から抜粋したものです。

注意) 前ページの地域課題の番号と、取組みの番号に関連はありません。



【 情報共有 】

- ① 情報収集シートを作成して、地域の情報収集を行った。
- ② 地域内に全戸配布して情報の周知を図った。
- ③ 回覧と併せて掲示板に載せるなど、周知の場を増やした。
- ④ 他の校区の取組みの見学や日常生活圏域単位での意見交換の場を設定した。
- ⑤ 元気づくり・地域づくり会議の構成員に介護保険事業所や医療機関など、様々な関係機関に参加してもらい意見交換を行った。
- ⑥ 多職種連携会議等の場に地域の方も参加して意見交換を行った。

【 活動の担い手 】

- ① 既存活動に重点を置き、集まりの場に「ひらかた元気くらわんか体操」を取り入れるなど、できることから進めていった。
- ② 担い手希望交流会を開催し、新たな活動の担い手の発掘に取り組んだ。
- ③ カフェの参加者の中から、オカリナ・ハーモニカの演奏をしてくれる人が出てきてくれた。

【 地域での交流 】

- ① 介護保険事業所等を地域に開放してもらい、施設入所者の方にも参加可能なイベントを企画した。（カフェや体操など）
- ② 新規の方が参加しやすいように「体験会」と表現し、地域のベテランの方が講師として教えてもらうなど交流を図った。
- ③ 世代間交流イベントを企画した。（もちつき大会、ふれあい祭りなど）
- ④ ウォーキングや体操など気軽に参加できるイベントを企画した。
- ⑤ 介護予防の講座を企画した。（出前講座や元気づくり教室など）
- ⑥ ふれあいカフェを開設した。（高齢者居場所づくり事業など）
- ⑦ コミュニケーション麻雀を実施した。
- ⑧ 新たな居場所の開設を行った。
- ⑨ 空き家を居場所として活用した。
- ⑩ 子ども食堂との交流を検討している。



【 その他 】

- ① 高齢者居場所づくり事業を活用し、高齢者が少しでも安心して活動できるよう施設の改修や必要な備品購入を行う。
- ② 校区の取組みについて中長期的（3年）な方針をまとめた。

紹介したい取り組みや工夫していること！（１）

平成30年6月に実施した元気づくり・地域づくりコーディネーターへのアンケート結果より抜粋したものです。

校区は7地区で構成されており、各地区でそれぞれ寄り合う場所・機会をつくって、さらに内容を充実させるよう努力しながら今年も乗り切っていこうとしています。また、校区合同の催事も行っています。



昨年度のイベントで今年1月に開催した「いきいきまつり（もちつき大会）」で、校区老人会を中心に、子どもたちに紙ヒコーキ飛ばしや、グラウンドゴルフホールインワンゲームなど、得意の分野で活躍していただきました。今後もイベント等で、独自の発想で「自分の地域の一員」という自覚を持ってもらえるよう、校区全体で元気づくり・地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。

コミュニティスペースを中心とした活動で、地域課題を解決するために集まっていたたくさんの地域ボランティアの方々が一番の自慢です。地域住民の方、福祉の方、大学生、就労支援の方など様々な思いで集まっています。そのおかげで、子ども食堂の運営や高齢者サポート、カフェ、空き店舗での健康測定会など、高齢者から子どもまで様々なつながりが出来ています。

福祉のボランティアや老人クラブ役員で結成、ボランティア8名が2名ずつローテーションでリーダーとなり、プログラムを計画しています。実施前にバイタルチェックを行い、毎週実施しています。リーダーは各自体操教室へ参加し、リーダー講習を受講、地域の福祉活動に参加しています。

- ①ひらかた元気くらわんか体操
- ②健康体操（ストレッチ、ヨガ、童謡・唱歌・演歌体操）
- ③活脳体操
- ④地域の行事に参加
- ⑤盆踊り

等々に参加された方々のアンケートから、皆さんの声も取り入れて、健康維持を目標に和気あいあいと楽しんでいます。

紹介したい取り組みや工夫していること！（２）

- ① 高齢者がいきいきと安心して暮らせるまちづくりを目指しています。このために「高齢者の元気づくり・地域づくり会議」を実施しています。
- ② 校区の参加構成団体は20団体（協議体）で、この中で活動を展開しているのは、コミュニティや福祉委員会、老人クラブなど10団体で「ひらかた元気くらわんか体操」を始め、活動は多岐に亘っています。
- ③ 委託料は各活動団体に分配し、やる気と意識の高揚を図っています。
- ④ 活動団体の増加を目標として取り組んでいます。

地域において、地域元気づくり教室の活動に積極的に取り組んでいます。



元気づくりプログラムとして、月1回自治会館等を集まり、ひらかた元気くらわんか体操を行ったあと、近くの公園でグラウンドゴルフをしています。

また、そのあと自治会館等に戻り、お茶菓子をつまみ談笑の時を持ち、次回の予定を発表して「また会いましょう」との雰囲気づくりに役立っています。

雨天の場合は、ダーツなどの室内ゲームをグラウンドゴルフの代わりに用意しています。

- ① 校区が広く、大きな行事を行う時は2か所で実施していましたが、校区の中央に介護施設が開設し、施設のホールを使わせていただく事ができるようになり、1か所で大きな行事が出来るようになりました。
- ② 元気づくり、介護予防に体操を取り入れています。体操だけでは人の集まりが悪いので、2部としてみんなが楽しめるような事を検討しています。地域には、色々と出来る方が多くいますので、声をかけて協力をお願いしております。スタッフ一同、「自分達が楽しく出来なかったら、みんなも楽しめない」をモットーとしております。
- ③ 小学校から淀川の堤防を歩き、河川敷公園にてお弁当を食べ、子どもから高齢者まで景品をかけてゲームで遊びました。

紹介したい取り組みや工夫していること！（３）

- ① 地域包括支援センターの力を添えていただき、何とか立ち上げられた事は感謝しています。
- ② 校区老人会と共同して今後の運営に反映します。
- ③ 校区コミュニティ協議会、校区福祉委員会と連携した活動にして運営を図ります。
- ④ 老人会20人組織と共同参画でも運営を図ります。



高齢者だけではなく、住民全体を巻きこんで取り組んでいます。
特に、高齢者と小学生と一緒に活動できる取組みを多く実施しています。

平成29年度に組織づくりをし、元気づくり・地域づくりプロジェクトの理解を図りました。福祉委員会は十分に機能して活動しています。
今後は各自治会の老人会と連携してプロジェクトを進める予定です。

- ① 芝のグラウンドである事を活用した元気づくりを進めています。（グラウンドゴルフ大会開催）
- ② 小学校を拠点に地域の高齢者が集える行事を企画しています。（カラオケ教室）
- ③ 高齢者居場所づくり事業に登録した2か所それぞれが、有効に活動しています。
- ④ 老人会（自治会）単位のグループから、校区全体の地域活動について意見交換をする事で地域全体が活性化しています。
- ⑤ 校区内の介護保険事業所の協力による地域開放を行っています。

紹介したい取り組みや工夫していること！（４）

- ① 参加者がプログラムに参加しやすいような内容を考えています。誰もが分かりやすいを心がけ、手芸や工作、クイズ等を行っています。
- ② サロン時間内で少しでも多く笑ってもらえるよう、楽しい会話をするようにしています。（自立したサロンにするのは難しく、福祉委員のリードを求めているように思います。）
- ③ 1回4時間の長時間のサロンではあるものの、誰一人途中で帰る人がいないのは喜ばしいことです。次回を楽しみにして帰られます。



- ① 4地区別に地区に合わせた「元気づくり講座」を実施しました。
- ② 地区ごとに高齢化率が高い、小学生が多い、等々の地区特性に応じた講座を実施しています。
 - A 振り込め詐欺について
 - B 認知症にならない
 - C 知っておきたい薬の知識

自治会館内にカフェを設立しました。

【設 立】

自治会、老人会の有志と運営方法を検討し、平成29年12月から実施

【対象者】

自治会の誰もが参加できるようにしました。

自治会長、老人会長及び有志が中心になって運営しています。

参加者は12～20人、親子で一緒に参加して良いふれあいが出来ています。

【内 容】

月2回 2時間

参加者の中にハーモニカ演奏、オカリナ演奏できる人があり、毎回4～5曲、唱歌を歌ったあと、コーヒータイトにて2時間おしゃべりをして交流を図っています。歌詞は大きな文字で壁に貼っています。

紹介したい取り組みや工夫していること！（５）

- ① ひらかた元気くらわんか体操を行った後に、「映画鑑賞会」、「認知症予防・健康づくり等の講演」、「シーズンによってお花見」等を実施しています。
- ② 参加者全員の出席カード（名札）を作成し、帰宅時に次の開催予定日を出席カードの中に入れて帰ってもらっています。
- ③ ポイント制を実施しています。例えば、元気づくり体操参加者に10点、ふれあいサロン参加者に5点、夏休みラジオ体操・冬休みラジオ体操は1日参加で2点が付与され、3月末日に集計し、高得点者にプレゼントを授与しています。
- ④ 男性参加者を増やすために、体操を兼ねた居酒屋「絆」を開催しました。男性参加者の増加を狙っています。

喫茶「つどい」

1回に30～40名の方が楽しみに参加して、元気の源となっています。

それを支えるボランティアは6～7名

常時活動、参加者の話し相手等、お手伝いを

いただいで活動の活発化に貢献しています。

また、近隣の地域（他自治会）にもチラシ、呼び

かけを行っており、参加者の確保に努めています。

顔合わせにより地域コミュニケーションが強化されています。

地域包括支援センター主催の定例会議による校

区の情報交換が意義深いです。



担い手の負担を極力増やさない中で、情報の充実や意識啓発（気づき）を図ることにより、質的な拡大を目指しています。

紹介したい取り組みや工夫していること！（６）

居場所づくりとして、月2回、自治会館にて「健康長寿の会」を開催しています。老人会もなくなり、いきいきサロン等への参加者も少ない地域です。毎回、健康体操の後にみんなで脳トレゲームや歌声喫茶が楽しめます。スタッフが一生懸命ネタを探して提供しています。大きなスクリーンに歌詞を映したり、ゲームの問題を映し、みんなで歌いますが、みんな明るい笑顔で楽しそうです。コミュニケーション麻雀も大人気で、一卓を12名で囲みます。美味しいコーヒーを飲みながら楽しい時間を共有しています。

初めての取り組みなので、他の校区の活動を参考にしながら勉強していきたいと思います。



校区が広いので、1か所だけではなかなか足を運んでいただけないので、現在3か所とグラウンドゴルフの計4か所で細々と取り組んでいます。男性の方の参加を促すような取り組みがなかなか実現できず、それなりに頑張っているかな？くらいです。

様々な活動（取り組み）を広く周知しています。

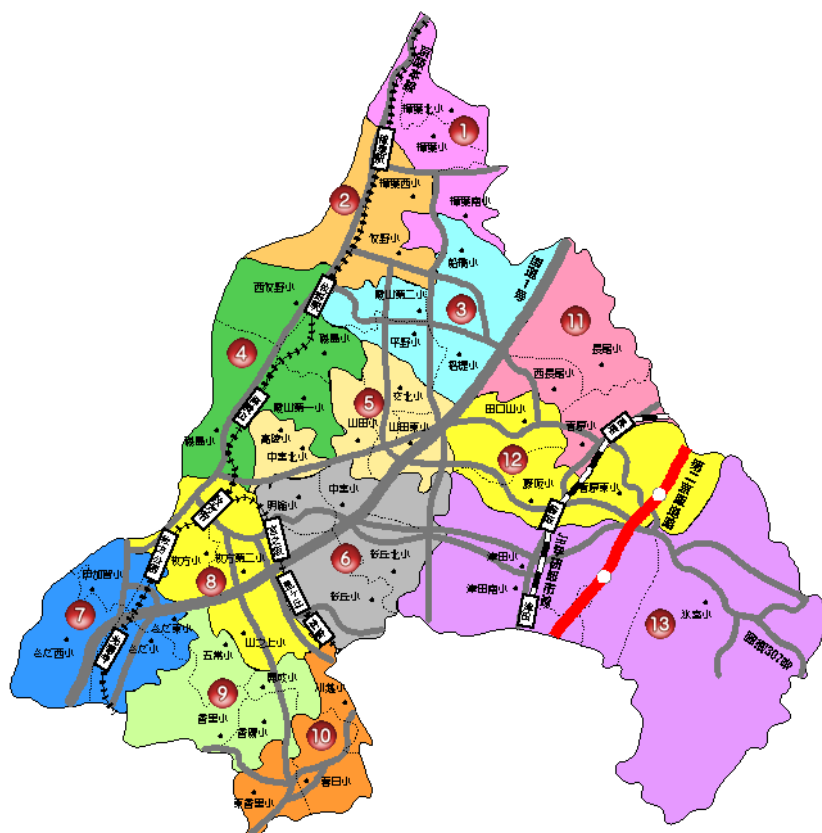
毎月2回（土曜日）を元気広場の日として、グラウンドゴルフや楽10体操やカーリンコン等を行っています。住民が楽しめる行事をもっと多く考えていきたい。

元気づくり・地域づくり活動内容 一覧

校区	会議名称	コーディネーター	事務局
津田	津田校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
菅原	菅原元気づくり地域づくり会議	菅原元気づくり地域づくり協議体	地域包括支援センター
氷室	氷室校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
田口山	田口山校区 ふくしまづくり計画進行管理委員会	校区福祉委員会	校区コミュニティ協議会
津田南	津田南校区コミュニティ協議会	介護予防・日常生活支援協議体	地域包括支援センター
菅原東	結	校区福祉委員会	校区福祉委員会
藤阪	元気かい！藤阪	校区福祉委員会	地域包括支援センター
西長尾	西長尾元気づくり地域づくり会議	西長尾元気づくり地域づくり協議体	地域包括支援センター
桜丘	桜丘校区第2層協議体	地域包括支援センター	地域包括支援センター
山田	山田校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
明倫	明倫校区 元気づくり地域づくりプロジェクト	宮之阪中央商店街振興組合	地域包括支援センター
殿一	殿一校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
高陵	高陵校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	校区福祉委員会
交北	交北校区コミュニティ協議体	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
中宮	中宮校区 元気づくり地域づくりプロジェクト	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
小倉	小倉校区健康づくり会	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
磯島	磯島校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
桜丘北	桜丘北校区連絡会		地域包括支援センター
中宮北	中宮北元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
山田東	山田東元気づくり・街づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
枚方	枚方校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
枚二	枚二校区コミュニティ協議会	介護予防・日常生活支援協議体 (枚二みつば)	地域包括支援センター
蹉跎	蹉跎校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
香里	あいさつのまち香里	校区福祉委員会	校区福祉委員会
開成	開成元気づくり会議	開成校区コミュニティ協議体	地域包括支援センター
春日	春日元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
山之上	山之上校区 元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター

校区	会議名称	コーディネーター	事務局
香陽	香陽元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
蹠跏西	絆でつなぐ蹠跏西	校区福祉委員会	地域包括支援センター
川越	川越校区「元気ハツラツ・地域づくり」協議体	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
蹠跏東	蹠跏東校区元気づくり地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
東香里	東香里元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
伊加賀	暮らすメイト伊加賀	校区福祉委員会	地域包括支援センター
殿二	殿二校区元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	校区福祉委員会
樟葉	第1圏域元気づくり地域づくり会議 (樟葉・樟葉南・樟葉北)	地域包括支援センター	地域包括支援センター
樟葉南		校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
樟葉西	樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
西牧野	西牧野校区元気づくり・地域づくり会議	地域包括支援センター	地域包括支援センター
樟葉北	第1圏域元気づくり地域づくり会議 (樟葉・樟葉南・樟葉北)	地域包括支援センター	地域包括支援センター
船橋	元気！ふなはし	校区福祉委員会	地域包括支援センター
平野	平野校区元気広場	介護予防・日常生活支援協議体	地域包括支援センター

※ 平成30年11月1日現在



【平成29年度 各校区の活動内容】

津田校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	津田校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	津田校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ●地域の実情や活動を集約して共有する。 ●地域の高齢者の調査と実態把握を行う。 ●参加できる地域イベントや周知方法について検討していく。 ●一人暮らし老人会の再開に向けて方法を検討していく。 【取組みの広がり】 ●仲間がいて、ふらっと気軽に立ち寄れる居場所づくりを検討する。 ●参加することで元気になれる体力づくり（ひらかた元気くらわんか体操を取り入れる） ●元気な高齢者が活動できて、活躍できる取組みを検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	枚方市生活支援員養成研修参加	コーディネーター1名と民生委員1名参加	
	居場所づくりの検討	ひらかた元気くらわんか体操実施の周知及び視察、参加者からの聴取	
	ひらかた元気くらわんか体操の実施	月1回から2回程度実施	
	世代間交流イベントの実施	津田校区もちつき大会 ひなまつりで雛人形、老人会・保育所・児童の作品展示	
	福祉大学（イベント）開催	命を守る歯の健康、コカリナ演奏	
	施設の見学と設備の体験		

菅原校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	菅原元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	菅原元気づくり地域づくり協議体	事務局	地域包括支援センターあおぞら※
検討内容 活動方針	各種行事のときに「ひらかた元気くらわんか体操」を取り入れるなど、介護予防体操の普及に努める。 「いきいきサロン」等の高齢者対象の事業への参加の呼びかけ、継続に努める。 住民全体が役割・生きがいを持って参加できる居場所づくりや、気軽に集える居場所づくりの検討 ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守りを継続		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者居場所づくり	ひらかた元気くらわんか体操の継続実施	
	福祉だよりにて認知症予防の呼びかけ	ひらかた元気くらわんか体操普及指導者向けにDVD配布	

※ 地域包括支援センター運営法人の変更に伴い、平成30年4月からは「地域包括支援センターパナソニックエイジフリー」が事務局

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

氷室校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	氷室校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	氷室校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ●3区4自治会がしている活動を集約して共有する。 ●ほっと館を充実させるための検討を行っていく。 ●ほっと館まで来れない人の居場所づくりを検討する。 ●認知症の人の対応、早期に発見するための方法について検討する。 ●定年後の若い高齢者の役割を考える。（アンケート調査等を検討する。） ●一人暮らし老人会、シニア会のメンバーを増やすためのPR活動など取組みを検討する。 【取組みの広がり】 ●出前ほっと館の検討（小さな居場所づくりの広がり） ●参加することで元気になれる体力づくり（ひらかた元氣くらわんか体操を取り入れる） ●元気な高齢者が実践活動ができて、活躍できる取組みを検討する。 ●ボランティアの充実に取り組む。		
主な活動内容	内容		詳細
	3区4自治会の活動を集約		アンケート調査、現状分析・把握
	ひらかた元氣くらわんか体操の実施		三陽台「モーニングカフェ」、穂谷いきいきサロン、喫茶フレンドリー、ふれあいモーニング、グリーンタウンいきいきサロン、公民館等で実施

田口山校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	田口山校区ふくしまづくり計画進行管理委員会		
コーディネーター	田口山校区福祉委員会	事務局	田口山校区コミュニティ協議会
検討内容 活動方針	会議での意見交換に基づき、情報収集シートを作成して、地域の情報収集を行う。 地域の情報収集後、情報共有を行い、今後の活動の検討を行う。		
主な活動内容	内容		詳細
	介護予防・日常生活支援総合事業周知		広報紙にて周知
	内容把握・会議名称・会議内容の検討、決定		地域包括支援センター職員、社会福祉協議会職員との会議
	情報収集シートによる情報収集		地域で行われるサークル活動、集いの場について、活動場所の環境等の調査 調査内容を一覧にまとめて配布
	既存活動の充実		現状把握、改善方法の検討

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

津田南校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	津田南校区コミュニティ協議会		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ・ひらかた元氣くらわんか体操の普及に努める。（各地域行事に取り入れる） ・積極的に推進した団体・グループには奨励賞として表彰する。 ② 集いと交流 ・校区福祉委員会は高齢者対象行事の拡大継続に努める。 ・各自治会は老人会との活動と連携し、新しい老人会を結成し、高年齢者の生きがいができる団体を目指す。 ③ 安心と安全 孤独死を出さないために、 ・地域自主防災訓練等に参加し、近隣住民との日常の声かけ、挨拶運動の推進を行う。 ・地域自主防災役員は、地区民生委員と年2回以上高齢者訪問を計画して見守りを行う。 ④ 各地域での活動整理、実態調査の整理、課題抽出・課題解決に向けた検討 地区別に課題抽出、整理、地区別に解決プラン立案		
主な活動内容	内容	詳細	
	情報収集	地域の資源を整理、地域のニーズの把握を行い、事務局で情報を集約	
	子ども食堂の参加検討	「デイサービスなないろ」と子ども食堂へ的高齢者の参加について検討	
	音楽療法、機能訓練、座談会等について検討・実施	「特別養護老人ホームアイリス」と実施に向けた打ち合わせを行った。	

菅原東校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	結		
コーディネーター	菅原東校区福祉委員会	事務局	菅原東校区福祉委員会
検討内容 活動方針	閉じこもりや孤立している高齢者への働きかけによる生きがい・役割づくり。 ぶらっとホームを活用した介護予防・集い・楽しみの拠点づくり。 校区だより（全戸配布）による周知・啓発活動		
主な活動内容	内容	詳細	
	月3回イベントの開催	イベントと体操を取り入れ、参加者を増やす取組みを行う。歌と体操を取り入れる。（脳内体操など）	
	コミュニティサロンにおける活動支援	コミュニティサロンにおける参加者及びグループ別の参加者を対象に皆勤賞の授与	
	健康フェスタの検討	平成30年度開催に向けて検討・準備	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

藤阪校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	元気かい！藤阪		
コーディネーター	藤阪校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大潤会
検討内容 活動方針	藤阪校区内の集いの場や活動内容等の情報収集を行い、会議で共有する。 情報共有後、今年度のテーマや取組内容を決定していく。 新しい居場所が開設できる環境づくりを勧める。		
主な活動内容	内容	詳細	
	元気かい！藤阪会議の取組みを地域に周知する。	会議で検討した内容について、広報紙等を通じて周知する。	
	高齢者が参加する活動など、居場所事業に参加を促す。	活動に参加している高齢者の元気が持続すること等について意見交換する。	
	校区内で「居場所」「元気づくり」の拡大に向け、取組みを進める。	自治会、老人会、介護保険施設等の協力を得て、具体化を図る。	

西長尾校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	西長尾元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	西長尾元気づくり地域づくり協議体	事務局	地域包括支援センターあおぞら※
検討内容 活動方針	校区福祉委員会活動として行っているサロンや地域活動等を充実させる。 ひらかた元気くらわんか体操の普及啓発を行う。 地域での集いの場の創出に向けて取組む。 防災の意識を持って、皆で助け合う地域づくりに取組む。		
主な活動内容	内容	詳細	
	サロンや地域活動の充実	DVDでひらかた元気くらわんか体操を実施	
	老人クラブのサークル活動の充実	活動時にひらかた元気くらわんか体操を実施	
	ひらかた元気くらわんか体操の普及啓発活動	夏休みラジオ体操で大人と子どもが一緒に行う。	
	集いの場の創設に向けての準備	現在行っているサークル活動に体操を取り入れるよう普及に努める。	
	ひらかた元気くらわんか体操のサロン立ち上げ	体操のあとにヨガ、踊りや民謡を取り入れ、活動を行う。	
	地域活動	清掃活動、ミニスポーツ大会、団地内の草刈・剪定作業	

※ 地域包括支援センター運営法人の変更に伴い、平成30年4月からは「地域包括支援センターパナソニック エイジフリー」が事務局

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

桜丘校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	桜丘校区第2層協議体		
コーディネーター	地域包括支援センター松徳会	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	【体力づくり・元気づくり】 ● 体操できる場など、各々活動している団体の情報を取りまとめ、地域住民に向けて周知を行い、活動の拡大・充実を図る。 【参加・活動・集いの場】 ● いきいきサロン、同世代交流などへの出前講座を開催する。 ● 各種団体が行う高齢者向け活動の情報を取りまとめる。		
主な活動内容	内容	詳細	
	参加・活躍・集いの場の取組み	コーディネーターが各活動場所へ訪問課題などの情報収集を行う。 アンケートを実施して活動内容の情報を取りまとめる。	
	体力づくり・元気づくりの取組み	①各自治会・老人会への出前講座を開催し、介護保険等について説明や案内、各種情報提供を行う。体操や脳トレなどのレクリエーションなど、主催者からの依頼に応じて講師派遣を行う。 ②各活動場所へ訪問・取材し、情報収集を行う。老人会・自治会・福祉委員・民生委員の活動に加え、自主的な趣味活動のグループ活動を収集する。	

山田校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	山田校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	山田校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	既存の活動は継続しながら、それらの活動内容や地域の課題について情報を共有する。 情報を共有し、今後どのような計画を立てていくべきか話し合いを進めていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	山田校区ふれあいまつり実施	地域世代間交流イベントとして、小学校で餅つき・豚汁配付を行う。また、ホールインワンゴルフ、紙飛行機作成などを実施することで交流を図る。	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

明倫校区		設置届出年月	平成29年10月
会議名称	明倫校区元気づくり地域づくりプロジェクト		
コーディネーター	宮之阪中央商店街振興組合	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	● 高齢者向けの「地域いきいき笑顔カフェ」を毎週開催 ● 宮ノサポのサポーターによる各種教室の開催（生涯活動の推進） ● 認知症サポーター養成講座の開催（商店街内の会場） ● 子どもいきいき笑顔食堂の開催（世代間交流） 上記内容の継続に加え、 ☐ ちよいサポ サポーター養成講座 ☐ 地域の高齢者の困りごととサポーターのできることのマッチング		
主な活動内容	内容	詳細	
	宮ノサポ会議との連携	元気づくり・地域づくり会議について報告 校区の取組み、宮ノサポの取組みの紹介	
	認知症サポーター養成講座の開催	地域包括支援センターによる講座及び枚方警察による特殊詐欺について	
	ちよいサポ講座の開催	宮ノサポのサポーター希望者を対象とした講座 ボランティアや老化についての事例紹介など	

殿一校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	殿一校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	殿一校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	坂が多く、外出を阻んでいることから移動支援を検討する。 今ある行事を活性化していく。 老人クラブの活性化と加入促進 商店会、介護保険事業所との連携		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者スタンプラリー	商店会の事業の案内を自治会、福祉委員会が積極的に行う。	
	地域活動把握の推進と「あったらいいな 用紙」で自由な発想で考える	校区福祉委員会、老人会で配布	
	登山会について検討	登山を行い、元気づくりをしていく4ルートを検討	
	ウォーキングイベントについて検討	ウォーキング御殿山について実施検討・準備	

【平成29年度 各校区の活動内容】

交北校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	交北校区コミュニティ協議体		
コーディネーター	交北校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターサル・ナート
検討内容 活動方針	現活動の情報共有・意見交換を行う。 既存活動を継続しながら、意見を出し合い、取り組みの内容を決定していく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	老人会や自治会の活動状況の共有	各老人会での現状の取組みについて共有	
	元気づくり地域づくりに適した活動の選定	校区内団体の活動を元気づくり地域づくりの活動として支援を行う。（今年度9団体支援）	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	

中宮校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	中宮校区元気づくり地域づくりプロジェクト		
コーディネーター	中宮校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	【目的】 ●中宮校区の住民に対し、「気軽に」「身軽に」「楽しく」をキーワードに介護や介護予防についての啓発を行う。 ●住み慣れた地域で、いくつになっても暮らせるように、「元気づくり」「地域づくり」の両面にアプローチする。 【内容】 運動教室、体力測定会のような取組みを行い、相談会を行っていくことの啓発を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ひらかた元気くらわんか体操・グラウンドゴルフ体験会の開催	自治会館にて、ひらかた元気くらわんか体操を行い、公園に移動してグラウンドゴルフを実施	
	高齢化地域への戸別訪問	民生委員と一緒に一人暮らしの高齢者宅に訪問し、「ひらかた元気くらわんか体操とグラウンドゴルフ体験会」の周知活動	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

小倉校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	小倉校区健康づくり会		
コーディネーター	小倉校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	校区コミュニティ協議会主催で介護保険事業所等と連携を図り、各種講座を行う。 ひらかた元気くわらんか体操の普及啓発を行う。 自治会単位で地域で出来ることを検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	地域活動の一覧表の作成と配布	各自治会長に資料提供し、情報共有	
	校区全体でけんこう交流会を開催	からだの健康づくり・こころの健康維持を目的に介護予防や感染症などについての交流会（年2回実施）	
	ひらかた元気くわらんか体操の普及	地域のカラオケ大会、区民体育祭、各自治会での集まりの際に体操を行う。 DVDプレーヤーを購入し、活動普及に取り組む。	

磯島校区		設置届出年月	平成29年12月
会議名称	磯島校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	磯島校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	地域課題把握　：　居場所の問題 地域の強み　　：　校区福祉委員活動が活発 活動方針　　：　施設の協力を得ながら、福祉委員の活動をより広げていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	概ね70歳以上の一人暮らし高齢者の方を中心とした懇親会の実施	介護予防の体操、大道芸手遊び、頭の体操、ビンゴゲーム等、校区全体で集まる場所と地域密着型サービス事業者の地域とのつながりを広げるために、地域密着型介護老人福祉施設（小規模な特別養護老人ホーム）を利用	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

桜丘北校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	桜丘北校区連絡会		
コーディネーター	—	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	地域の情報共有・意見交換 子どもと高齢者がふれあう場「世代間交流」の企画を立案し、実施に向けて進めていく。 今あるものを充実させるための展開を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	世代間交流イベントの企画、実施	体力測定、ノルディック体験、昔遊び、作品展、地域情報コーナー、スタンプラリーの実施	

中宮北校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	中宮北元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	中宮北校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	高齢者だけでなく地域福祉として支援が必要な方の支援方法等について検討していく。 ふれあいサロンなど各種行事の企画、講師などの手配、関係機関との調整 校区での課題抽出		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者訪問	日常的な声かけ運動	
	ふれあいサロン企画	ダーツ、ペットボトルボーリング、盆踊り、七夕飾り作成、食事会、フラワーアレンジメント	
	世代間交流の参加・協力	校区夏祭り、クイズラリー、給食試食会、親子グラウンドゴルフ大会、親子サロン、もちつき大会 児童への登校指導・あいさつ運動	
	健康講座	ヒートショックの予防啓発講座と脳トレ体操	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取り組み状況を報告して意見交換	
	一人暮らし老人会	定例会への参加	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

山田東校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	山田東元気づくり・街づくり会議		
コーディネーター	山田東校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	現在の地域活動の情報提供や意見交換を行う。 既存の行事、活動を維持しながら、山田東校区らしい取組みを検討していく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	グラウンドゴルフ大会の実施	準備体操で「ひらかた元くらわんか体操」を実施	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	
	介護保険事業所の無料開放体験	介護保険事業所の空き時間を活用し、元気高齢者を増やせる取組みを検討	

枚方校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	枚方校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	枚方校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	枚方校区の特色あるイベントの企画・運営を行う。 各自治会独自の運動を共有して、自治会間の絆づくりを推進する。 屋外活動を推進し、「引きこもり生活」から生涯「健康寿命」で生活できる環境づくりを推進する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	イベント企画	野外劇場での介護予防	
	サロン開催	レクリエーション	
	高齢者居場所づくり事業の推進	高齢者居場所づくり事業の登録	
	作品展開催	作品の展示会	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

枚二校区		設置届出年月	平成28年12月
会議名称	枚二校区コミュニティ協議会		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体 (枚二みつば)	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ●スポーツ推進員は「ひらかた元氣くらわんか体操」(以下、体操)の普及に努める。 ●各町自治会および福祉委員会は各種行事の開催にあたり体操を取り入れる。 ●体育振興会は区民体育祭をはじめスポーツ行事(球技大会等)に体操を取り入れる。 ② 参加・活躍・つどいの場 ●福祉委員会は「いきいきサロン」等の高齢者対象事業の拡大継続に努める。 ●各町自治会会員は相互に各種町内行事への参加勧誘の強化に努める。 ③ 暮らしのサポート ●近隣住民は相互に日常の声掛けを励行する。 ●福祉委員会は年2回の高齢者訪問見守りを継続する。 ●各町自治会(主に役員)は年2回の高齢者訪問見守りを行う。 ●「オレンジのわ」は協議体の趣旨に基づき積極的に事業を展開する。 ●校区住民は「配慮を必要とする人」と日常的かつ積極的に関わることを旨とする。		
主な活動内容	内容		詳細
	高齢者居場所づくりを実践する。		月1回体操・カフェ・ゲームを3つの会場で実施 (正月には、体操・カフェ・ゲームに加え、マジックショーを実施)

蹠陀校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	蹠陀校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	蹠陀校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	地域の課題について検討する。 会議が多いと参加が困難になるため、他の会議の前後に行うなどして、参加団体を増やしていく。		
主な活動内容	内容		詳細
	地域の活動団体・組織の把握		

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

香里校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	あいさつのまち香里		
コーディネーター	香里校区福祉委員会	事務局	香里校区福祉委員会
検討内容 活動方針	いきいきサロン、老人会での「ひらかた元氣くらわんか体操」の継続実施 青パトを活用した徘徊者の見守り活動の継続 ひとり暮らし高齢者の新年懇親会にて「ひらかた元氣くらわんか体操」実施 認知症サポーター養成講座を開催。認知症サポーター養成ステップアップ編実施 個別支援の継続 特定健診受診周知喚起チラシ全戸配布		
主な活動内容	内容	詳細	
	「ひらかた元氣くらわんか体操」の導入	いきいきサロンや老人会活動時にひらかた元氣くらわんか体操を実施	
	認知症サポーター養成講座を開催	青パト事業協力者を対象に、講師による講義と意見交換。認知症サポーターステップアップ編実施	
	青パトを活用した徘徊者の見守り活動の実施	認知症サポーターの研修受講者を同乗してパトロールを実施	
	個別支援の継続	認知症高齢者等の個別支援等	

開成校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	開成元氣づくり会議		
コーディネーター	開成校区コミュニティ協議体	事務局	地域包括支援センターアイリス
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元氣づくり ●各町自治会および福祉委員会は各種行事の開催にあたり体操を取り入れる。 ② 参加・活躍・つどいの場 ●福祉委員会は「いきいきサロン」等の高齢者対象事業の拡大継続に努める。 ●各町自治会会員は相互に各種町内行事への参加勧誘の強化に努める。 ③ くらしのサポート ●近隣住民は相互に日常の声掛けを励行する。 ●校区住民は「配慮を必要とする人」と日常的かつ積極的に関わることを旨とする。		
主な活動内容	内容	詳細	
	開成地域交流会	校区コミュニティ全体会終了後に開催	
	「こころ」と「からだ」生き生き講座	保健センターによる講座を開催	
	グラウンドゴルフ大会及び練習会	開成小学校グラウンドで計23回実施	
	校区を4地区に分け、地域に合った取組を行う	(例) 第1地区：認知症サポーター養成講座ほか	
	体力づくり・元氣づくり会議を2か月に1回実施	反省、今後の取組み検討ほか	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

春日校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	春日元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	春日校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	自治会、同好会を中心に実施している活動を継続推進し、活動の支援を行う。 地域で既に実施している活動を支援し、活性化させる。 新たな取組みを企画、活動の支援を行う。 会議を定期的に開催して情報提供を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	各自治会、老人会における「元気づくり・地域づくり」に関する行事を調査する。（現状把握）	自治会長にアンケート用紙を配付して記入してもらう。	
	地域のふれあいの場や老人会の年間行事計画を調査	校区コミュニティ協議会や自治会のふれあい行事、老人会にて今年度の計画及び課題を聞く。	
	校区コミュニティ協議会に「元気づくり・地域づくり会議」の進め方を説明して協力を得る。	計画や進行状況を報告する。	
	高齢者居場所づくり事業の登録	各自治会長が「高齢者居場所づくり事業」の登録を市に提出する。	
	自治会別「元気づくり・地域づくり」活動計画の推進	「元気づくり・地域づくり」の活動計画を提出してもらう。	
	こーらくカフェ開催	高齢者以外にも夫婦や子どもの参加 参加者からオカリナやハーモニカ演奏をしてくれて唱歌を皆で歌う。	

山之上校区		設置届出年月	平成30年3月
会議名称	山之上校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	山之上校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	ひらかた元気くらわんか体操を実施し、活動拠点づくりを広げる。 高齢者の居場所づくりに取り組む。 地域のニーズを把握し、解決に向けたプランニングを行っていく。		

※ 平成30年3月設置のため、平成29年度の活動としては「活動方針」の検討等

【平成29年度 各校区の活動内容】

香陽校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	香陽元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	香陽校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターアイリス
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ● 福祉委員会や老人会、自治会等が取組んでいる内容を把握し、介護サービス利用者数の把握など、実態把握を行う。 ● 香陽元気クラブ（仮称）の立ち上げに取り組む。 【取組みの広がり】 ● スポーツ推進委員・体育委員も各行事でひらかた元気くらわんか体操を取り入れる。 ● 色々な活動の場が地域にたくさん生まれる事を目標に、既にある活動の広がりを検討する。 ● 地域のミニデイ等の事業の創設につながる取組みを検討する。 ● 地域の行事や取組みに「活動移動支援事業」の活用等を検討しながら、参加者数の増加を目指す。		
主な活動内容	内容	詳細	
	居場所の実態把握のため元気づくり地域づくりプロジェクトアンケート実施	校区内60歳以上の住民対象、自治会単位	
	しょうとくまちかどステーションとの交流	見学をかねて会議と情報交換	
	小学生のための認知症サポーター養成講座	6年生と会議メンバーで実施	
	敬老のつどいでひらかた元気くらわんか体操の実施	参加者全員で体操実施	
	多職種連携研修	介護保険事業所と地域住民でパネルディスカッションと交流	
	担い手希望者交流会	元気づくり・地域づくりプロジェクトの説明、助け合い体験ゲーム	
	元気づくり教室の実施	ひらかた元気くらわんか体操や理学療法士を招いてのストレッチや筋トレを実施	

蹠跚西校区		設置届出年月	平成29年8月
会議名称	絆でつなぐ蹠跚西		
コーディネーター	蹠跚西校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	地域の課題について検討する。 ふれあいサロンや一人暮らし懇談会等にて、ひらかた元気くらわんか体操の実施を検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	蹠跚西校区ふれあいサロン	終了後にひらかた元気くらわんか体操を実施	
	蹠跚西校区映画会	映画上映前にひらかた元気くらわんか体操を実施	

【平成29年度 各校区の活動内容】

川越校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	川越校区「元気ハツラツ・地域づくり」協議体		
コーディネーター	川越校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	お手軽に利用できる介護予防拠点づくり 高齢弱者が参加できる居場所づくり充実活動		
主な活動内容	内容	詳細	
	元気ハツラツ・地域づくり事業の実施	歩こう会、グラウンドゴルフ大会、ラジオ体操、ボーリング大会、長寿の集い、川越フェスティバル、年賀交歓会、元気講座等の開催支援	
	弱者等の見守り活動	地域別に要支援者の把握・見直し、見守り活動	
	野外・室内ゲーム・競技等普及活動	囲碁・将棋 毎週1回開催	
	地域サロンの支援	校区内6か所実施	

蹉跎東校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	蹉跎東校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	蹉跎東校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	高齢者が地域で「自分らしく」元気に暮らし続けるための仕組みづくりに取り組む。 地域の課題を抽出することから始めて、現在行っている活動に新たに組み入れていけるようにしていく。 今後、地域からの課題に対し、どのような取組みが可能か検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者との集いの実施	幼児、児童、学生（小・中・高・大）、高齢者が舞台出演（台風接近のため中止）	
	元気づくり・地域づくり「グラウンド大会」の実施	小学生と高齢者がチームを組んで世代間交流を行う。	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

東香里校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	東香里元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	東香里校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ひらかた元気くらわんか体操の普及に努める。 ② 活動・仲間づくり 福祉委員会、自治会、老人クラブ主催の地域行事への参加の声かけを行う。 ③ 暮らしのサポート 一人暮らしの高齢者が安心して暮らせるように、近隣の理解と、ちょっとした手助けや見守りを心がける。		
主な活動内容	内容	詳細	
	福祉委員会のVタイム内に工作のコーナーを設ける。	参加自由で簡単な手作業をしてもらう。 平成29年4月から平成30年3月までの月2回	
	ひらかた元気くらわんか体操を実施	Vタイム内で体操を実施し、手作業はドングリのマスコット作り	
	認知症予防の講座開催	脳と体の運動、脳のトレーニング、脳と体に良い食生活、脳機能改善メニューなど	
	居場所づくりについて検討	高齢者居場所づくり事業の推進	

伊加賀校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	暮らすメイト伊加賀		
コーディネーター	伊加賀校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	平成28年度の伊加賀校区活動計画内容を継続し、卓球イベントの追加など活動を活性化させる。 ふれあい交流会や食事会等開催している内容に、介護予防の取組みとして出前講座や元気はつらつ事業等を追加して、介護予防の意識向上を図っていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ふれあい交流会・いきいきサロン	新年のつどい等	
	世代間交流	七夕のつどい、クリスマス	
	ふれあい食事会	A班（年4回）、B班（年4回）、合同で1回	
	地域ふれあいリハビリ活動	グラウンドゴルフ（月1回）、カーリンコン&卓球ウォーキング（年4回）	
	見守り声かけ活動と相談機能の強化	日常的支えあい活動の定着、信頼関係の構築	

【平成29年度 各校区の活動内容】

殿二校区		設置届出年月	平成28年12月
会議名称	殿二校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	殿二校区福祉委員会	事務局	殿二校区福祉委員会
検討内容 活動方針	殿二校区第3次計画の行動方針と同様に、重点目標の視点を取り入れ、既存事業の見直しや拡充によって、質的な拡大を目指していく。 【第3次 殿二校区ふくしのまちづくり計画（一部抜粋）】 1. 校区目標「人と人とのつながり、安全・安心のまちづくり」 第1次計画時に設定した校区目標を、永続的な指針として継承していく。 2. 重点目標「いのちを健やかに、育む・保つ」 殿二校区では、高齢化が徐々に進行する一方で、年少人口率は横ばいを保っている。貴重な地域の「子宝」である子どもたちを健やかに育むとともに、ただ長生きするのではなく、健やかな生活を長続きさせ、健康寿命を伸ばしていくことを第3次計画の重点目標とする。		
主な活動内容	内容	詳細	
	殿二校区黄金世代のグランドチャンピオン表彰	卓球大会やグラウンドゴルフ大会における校区高齢者の最上位者をグランドチャンピオンに認定する。	
	悪質な訪問勧誘お断りステッカーの校区全体での掲示	高齢者の消費者被害拡大防止のため、見守り活動従事者による啓発を進める。	
	殿二校区安心安全フェスタにおける防犯教室の実施	高齢者の消費者被害拡大防止のため、防犯教室を実施し、校区住民の啓発を図る。（2回実施）	
	校区元気づくり教室等の検討	次年度に向けて、地域元気教室や元気はつらつ健康づくり事業の検討を進める。	

樟葉校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉南・樟葉北校区と3校区合同）		
コーディネーター	地域包括支援センター社協こもれび	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	新たな居場所や活動拠点づくりを検討する。 常設の居場所づくり・居場所における世代間の交流に取り組む。 元気な高齢者が参加、活躍できる取組みの検討を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	介護保険事業所での居場所づくり	日曜日に居場所として開放できるか検討	
	「じゅんさん家」プロジェクト	空き家を借りた居場所カフェを実施	
	「美郷カフェ」プロジェクト	施設のスペースを日曜日に開放してもらい、居場所カフェを実施	

【平成29年度 各校区の活動内容】

樟葉南校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉北校区と3校区合同）		
コーディネーター	樟葉南校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	介護予防・日常生活支援総合事業の地域としての取組みの具体化 実態把握とニーズ調査を目的に、校区内全自治会（13）が高齢者の調査とリストを作成する。 校区内の拠点（居場所）づくりに取り組む。 校区福祉委員と全面的に協力して健康体操を実施する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	居場所づくりの推進	きずなの輪の活動の実施 北船橋喫茶などの活動実施 高齢者居場所づくり事業の検討	

樟葉西校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	樟葉西校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター社協ふれあい
検討内容 活動方針	① 地域の実情や活動を共有し、構成員間の情報交換、交流、連絡、地域課題の共有に関すること。 ② 事業の企画及び実施に関すること。 ③ 活動場所や人材を増やしていくこと。 ④ アイデアを出し合い、できるところから進めていくこと。 ⑤ 上記①～④のほか、地域の活性化を目的とする事業を実施していくこと。		
主な活動内容	内容	詳細	
	並木カフェの開催	偶数月に開催。折り紙、ゲーム、体操を行う。防災、防犯の話を聞く。	
	笑いヨガ講習会の実施	講師による笑いヨガ実施	
	樋之上100円食堂の開催	月2回開催。高齢者が自主的に買い物、調理を行う。	
	歌ってスマイルの実施	樋之上地区で定期的に行う。音楽療法に基づいて、歌や脳トレを楽しみながら介護予防を学ぶ。	
	校区だより全戸配布	高齢者にウォーキングを兼ねて配布してもらい、配布手数料を支払う。	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

西牧野校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	西牧野校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	地域包括支援センター安心苑	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	西牧野校区内における課題の抽出と、課題解決に向けた意見交換を行う。 会議での意見を踏まえ、地域課題の整理と解決プランの策定・提案活動を行うとともに、関係 部門への調整や報告を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	地域の活動の集約	地域の活動を集約後、地域に配布	
	校区全体の新たな居場所づくり	・地域の会館のトイレを改修し、集いの場として活用する。 ・ポスター、回覧作成、チラシ戸別配布し、周知を図る。 ・運営当初は元気づくり・地域づくり会議メンバーで行う。徐々に 地域で運営できるようにしていく。	
	お助け隊の活動の推進	グレースコーポお助け隊を結成 校区お助け隊と連携して、簡単な困りごとと支援に取り組む。 お助け隊の隊員を募集して、活動の担い手の確保につなげる。	

樟葉北校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉南校区と3校区合同）		
コーディネーター	地域包括支援センター社協こもれび	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	新たな居場所や活動拠点づくりを検討する。 常設の居場所づくり・居場所における世代間の交流に取り組む。 元気な高齢者が参加、活躍できる取組みの検討を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	介護保険事業所での居場所づくり活用	日曜日に居場所として開放できるか検討	
	「じゅんさん家」プロジェクト	空き家を借りた居場所カフェを実施	
	「美郷カフェ」プロジェクト	施設のスペースを日曜日に開放してもらい、居場所カフェを 実施	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

船橋校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	元気！ふなはし		
コーディネーター	船橋校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター聖徳園
検討内容 活動方針	地域課題について検討し、できるところから少しずつ始めていく。 地域住民のほか、校区内にある介護保険事業所も参加し、皆が意見を出し合うことで意義ある活動としていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ふなはし元気づくりサロン	毎月2回、2時間開催 ひらかた元氣くらわんか体操、コーラス、茶話会等	
	枚方ハイツ元氣いきいきサロン	毎月2回、2時間開催 ひらかた元氣くらわんか体操、麻雀、手芸、カーリンコン、茶話会	
	東山フルール体操サロン	毎月2回 1時間 ひらかた元氣くらわんか体操、脳トレ、コーラス	
	グラウンドゴルフ開催	毎週月曜日と隔週の水曜日 2時間	

平野校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	平野校区元気広場		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体	事務局	地域包括支援センター聖徳園
検討内容 活動方針	地域の行事（グラウンドゴルフ大会・夏祭り・校区体育祭・平野フェスティバル）に関する事項を協議体で検討し、活動を充実させる。 地域の高齢者の健康づくりや行事の参加の呼びかけを行う中で課題抽出を行っていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	グラウンドゴルフ大会の開催	毎月2回、グラウンドゴルフ後に交流会を実施	
	楽10体操の実施、居場所づくり	体操の後、気軽に談笑できる場として活用する。	
	活動の周知	グラウンドゴルフの開催案内チラシを全戸配布	

資料 2-1

平成 30 年度枚方市生活支援体制整備 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書

1. 事業説明

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みの一環として、「高齢者が地域で自分らしく暮らす」ための環境整備を推進するため、市内の小学校区を単位として「元気づくり・地域づくりコーディネーター（以下、「コーディネーター」という。）」を設置し、地域特性に応じた活動の展開を図るものである。

2. 業務内容

（１）地域課題の把握

- ① 「元気づくり・地域づくり会議」への出席
- ② 地域住民、圏域基本事務実施者などとの情報交換

（２）プラン立案・調整・進捗管理・モニタリング

- ① 地域課題解決のためのプラン立案
- ② プラン実現に向けての調整及び進捗管理
- ③ プラン実現後のモニタリング・調整
- ④ 「元気づくり・地域づくり会議」への報告・意見交換

（３）報告

- ① 各協議体間の情報交換を行う。

3. 従事者

事業の実施にあたっては、生活支援コーディネーター養成研修を受講した者を 1 名以上配置することが望ましい。

また、地域住民や関係機関等の連携・調整の窓口となる職員名を公表するとともに、従事者間で連携し、流動的に対処できる体制整備を行うこと。

4. 実績報告

事業の成果を記載した実績報告書等、次の書類を作成すること。

作成した毎月報告は、年度の半期（9 月 30 日）及び委託期間満了日（3 月 31 日）の翌月 10 日までに提出すること。

なお、年度途中に年度末報告、その他発注者が実績を確認するための報告書類の報告を求められた場合は、速やかに提出すること。

報告書類は、次のとおりとする。

- ① コーディネーター活動記録簿

②プラン進捗管理表

5. 個人情報保護

本業務を行う上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、業務の実施によって知り得た秘密を第三者に漏らし、又は他の目的に使用しないものとする。指定期間が終了し、又は指定を取り消された後においても同様とする。

業務の範囲内において枚方市個人情報保護条例（平成9年枚方市条例第24号）及び別記「個人情報の取扱いに関する特記事項」を遵守しなければならない。また、関係法令、関係省庁の作成した個人情報の保護に関するガイドライン等の趣旨に沿った措置を講ずるよう努めるものとする。

6. その他

事業の遂行にあたり、不明瞭な点については事前に市と協議すること。

(見本様式) コーディネーター活動記録簿

提出日：					
元気づくり・地域づくりコーディネーター：				小学校区：	
活動月日	活動時間	内容区分		内容	備考
		☐ 課題把握 ☐ プラン立案 ☐ 調整 ☐ 進捗管理 ☐ モニタリング ☐ その他	☐ 会議 ☐ 訪問 ☐ 情報交換 ☐ その他		
		☐ 課題把握 ☐ プラン立案 ☐ 調整 ☐ 進捗管理 ☐ モニタリング ☐ その他	☐ 会議 ☐ 訪問 ☐ 情報交換 ☐ その他		
		☐ 課題把握 ☐ プラン立案 ☐ 調整 ☐ 進捗管理 ☐ モニタリング ☐ その他	☐ 会議 ☐ 訪問 ☐ 情報交換 ☐ その他		
		☐ 課題把握 ☐ プラン立案 ☐ 調整 ☐ 進捗管理 ☐ モニタリング ☐ その他	☐ 会議 ☐ 訪問 ☐ 情報交換 ☐ その他		
		☐ 課題把握 ☐ プラン立案 ☐ 調整 ☐ 進捗管理 ☐ モニタリング ☐ その他	☐ 会議 ☐ 訪問 ☐ 情報交換 ☐ その他		

プラン進捗管理表

提出日：

元気づくり・地域づくりコーディネーター：

小学校区：

立案日	プラン内容	実施場所	実施方法	完了予定日	完了日

資料 2-2

平成 30 年度枚方市生活支援体制整備 「元気づくり・地域づくり会議（第 2 層協議体）事務局事務」仕様書

1. 事業説明

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みの一環として、市内の小中学校区を単位として関連主体が連携・協議するための「元気づくり・地域づくり会議（第 2 層協議体）」（以下、「協議体」という。）において、会議及び協議体の活動に係る事務作業、また、必要な連絡調整等の業務を行い、協議体の円滑な運営に資するものである。

2. 業務内容

（1）協議体の会議

- ① 出席依頼など会議の開催案内に係る事務
- ② 議事録の作成・整理

（2）調整

- ① 「元気づくり・地域づくりコーディネーター」との連絡・調整・報告
- ② 市域協議体（第 1 層協議体）との連絡・調整・報告
- ③ 圏域基本事務実施者との情報交換・調整

（3）その他の事務処理

- ① 協議体が行う事業に係る事務処理
- ② 「元気づくり・地域づくりコーディネーター」が行う事務作業の補助

3. 従事者

地域住民や関係機関等の連携・調整の窓口となる担当者名を公表するとともに、円滑に業務が実施できる体制整備を行うこと。

4. 実績報告

事業の成果を記載した実績報告書等、次の書類を作成すること。

作成した毎月報告は、年度の半期（9 月 30 日）及び委託期間満了日（3 月 31 日）の翌月 10 日までに提出すること。

なお、年度途中に年度末報告、その他発注者が実績を確認するための報告書類の報告を求められた場合は、速やかに提出すること。

報告書類は、次のとおりとする。

- ① 会議の記録
- ② その他の業務記録簿

5. 個人情報保護

本業務を行う上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。また、業務の実施によって知り得た秘密を第三者に漏らし、又は他の目的に使用しないものとする。指定期間が終了し、又は指定を取り消された後においても同様とする。

業務の範囲内において枚方市個人情報保護条例（平成9年枚方市条例第24号）及び別記「個人情報の取扱いに関する特記事項」を遵守しなければならない。また、関係法令、関係省庁の作成した個人情報の保護に関するガイドライン等の趣旨に沿った措置を講ずるよう努めるものとする。

6. その他

事業の遂行にあたり、不明瞭な点については事前に市と協議すること。

(見本様式) 業務記録簿

提出日：			提出者：	
小学校区：				
活動月日	活動時間	タイトル	内容	備考

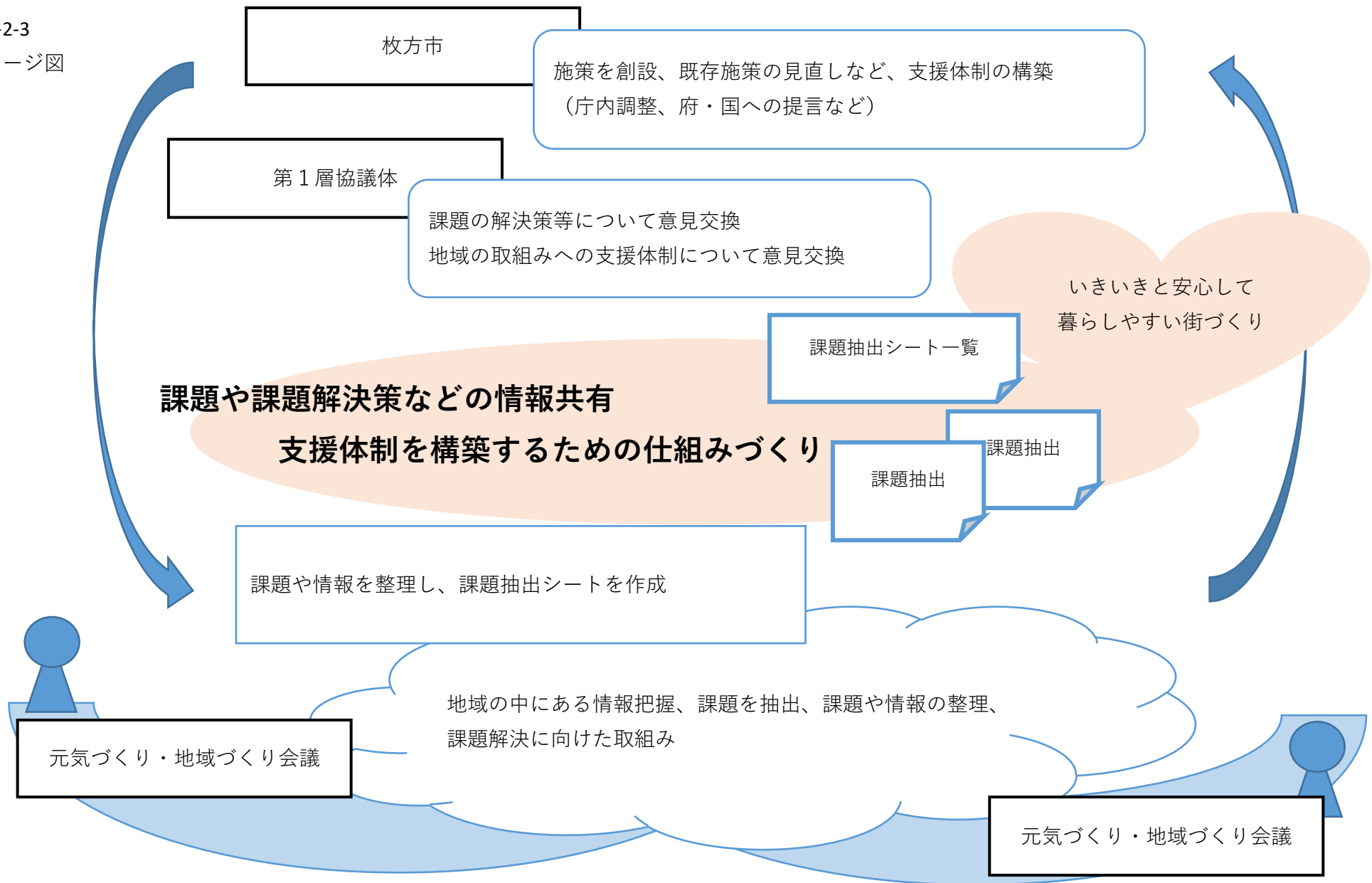
会議録

会 議 の 名 称	
開 催 日 時	
開 催 場 所	
出 席 者（団 体）	
欠 席 者（団 体）	
案 件 名	
提出された資料等の 名 称	
決 定 事 項	
備 考	
事 務 局	

提出先：枚方市長寿社会部地域包括ケア推進課

審議内容

資料2-3
イメージ図



資料 2-4（見本様式）会議録別紙（第 2 層協議体課題抽出シート）【案】

【記入例】

提 出 日	年 月 日			
小 学 校 区		提 出 者		
課題区分	課 題	提 案	効 果	今後の方向性
☐ 情報の共有 ☒ 活動の担い手 ☒ 交流 ☐ 活動の場 ☐ その他 ()	活動する人も、参加する人も増えない状況である。 参加メンバーがいつも同じで、新規の参加者がいない。	人を集めた居場所ではなく、人が集まってくる居場所の開設 （高齢者居場所づくり事業を活用）	興味を持った人が集まるので担い手の発掘になる。 担い手の活動の拠点となる。	☐ 第 2 層協議体で検討 ☒ 第 2 層協議体で取り組み ☐ 第 1 層協議体へ提案 ☐ その他 ()
☐ 情報の共有 ☐ 活動の担い手 ☐ 交流 ☐ 活動の場 ☐ その他 ()				☐ 第 2 層協議体で検討 ☐ 第 2 層協議体で取り組み ☐ 第 1 層協議体へ提案 ☐ その他 ()

資料 2-5（見本様式）第 1 層協議体課題抽出シート一覧 【案】

第 2 層協議体抽出課題						第 1 層協議体検討事項	
小学校区	課題区分	課 題	提 案	効 果	今後の方向性	優先順位※	備考
	□情報の共有 □活動の担い手 □交流 □活動の場 □その他 ()				□第 2 層協議体で検討 □第 2 層協議体で取組み □第 1 層協議体へ提案 □その他 ()		
小学校区	課題区分	課 題	提 案	効 果	今後の方向性	優先順位※	備考
	□情報の共有 □活動の担い手 □交流 □活動の場 □その他 ()				□第 2 層協議体で検討 □第 2 層協議体で取組み □第 1 層協議体へ提案 □その他 ()		
小学校区	課題区分	課 題	提 案	効 果	今後の方向性	優先順位※	備考
	□情報の共有 □活動の担い手 □交流 □活動の場 □その他 ()				□第 2 層協議体で検討 □第 2 層協議体で取組み □第 1 層協議体へ提案 □その他 ()		

※優先順位（3 段階評価）

重要度+困難度=優先順位

点 数	重要度	困難度
3	重要である	容易である
2	どちらでもない	どちらでもない
1	重要ではない	容易ではない

資料3-1

高齢者居場所づくり事業申請状況（平成31年1月8日現在）

●申請件数

89件（うち補助金申請83件）

●実施主体

実施主体	件数
自治会	17
老人会	30
個人	14
校区コミュニティ協議会	4
事業者	3
校区福祉委員会	1
第2層協議体	3
その他	15
計	89

●設立時期

既存活動	45
新規に設立	44
合計	89

その他の内訳…

- ・マンション管理組合
- ・自治会館管理運営委員会
- ・NPO法人
- ・サークルグループ
- ・自治会、老人会、子ども会等、合同の町内グループ
- ・ボランティアグループ
- ・区（尊延寺区など）

●日常生活圏域別

圏域	小学校区	件数
第 1 圏 域	樟葉北、樟葉、樟葉南	7
第 2 圏 域	樟葉西、牧野	3
第 3 圏 域	船橋、招提、平野、殿山第二	9
第 4 圏 域	小倉、西牧野、殿山第一、磯島	10
第 5 圏 域	高陵、交北、山田、山田東、中宮北	8
第 6 圏 域	桜丘、桜丘北、中宮、明倫	3
第 7 圏 域	さだ、さだ西、さだ東、伊加賀	1
第 8 圏 域	山之上、枚方、枚方第二	8
第 9 圏 域	香陽、香里、開成、五常	8
第 10 圏 域	春日、川越、東香里	10
第 11 圏 域	菅原、西長尾、長尾	4
第 12 圏 域	田口山、藤阪、菅原東	6
第 13 圏 域	津田、津田南、氷室	12
計		89

裏面（小学校区別件数）

資料3-1

高齢者居場所づくり事業申請状況（平成31年1月8日現在）

●小学校区別

圏域	小学校区	件数
1	樟葉	1
	樟葉南	5
	樟葉北	1
2	牧野	1
	樟葉西	2
3	殿山第二	4
	船橋	3
	招堤	1
	平野	1
4	殿山第一	
	小倉	4
	磯島	1
	西牧野	5
5	山田	2
	山田東	2
	交北	3
	中宮北	1
	高陵	
6	中宮	
	明倫	1
	桜丘	2
	桜丘北	
7	さだ	
	さだ西	
	さだ東	
	伊加賀	1

圏域	小学校区	件数
8	枚方	5
	枚方第二	3
	山之上	
9	香里	1
	開成	3
	五常	1
	香陽	3
10	春日	7
	川越	2
	東香里	1
11	菅原	1
	長尾	2
	西長尾	1
12	田口山	
	菅原東	3
	藤阪	3
13	津田	3
	氷室	5
	津田南	4

計

89

資料 3 - 2

人と人がつながり、

絆や縁がある場所



高齢者居場所づくり事業 登録一覧

枚方市 長寿社会部 地域包括ケア推進課

平成31年1月8日現在

東部ブロック

- ▶ 津田校区（第13圏域）
- ▶ 菅原校区（第11圏域）
- ▶ 氷室校区（第13圏域）
- ▶ 田口山校区（第12圏域）
- ▶ 津田南校区（第13圏域）
- ▶ 菅原東校区（第12圏域）
- ▶ 藤阪校区（第12圏域）
- ▶ 長尾校区（第11圏域）
- ▶ 西長尾校区（第11圏域）



自治会<長尾区・西 2 2 組>すこやかクラブ

実施場所	メロディーフォレスト枚方長尾集会室（長尾元町2-1-35）		
実施日時	毎月2回（9時～10時30分） 第2・4金曜日		
参加費等	1人 100円（管理費）		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	体操の実施とお茶の時間を設けて、健康管理情報の交換、活動内容提案・実施	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-851-3813		
事前の参加申込	必要	参加者定員	5人





ひむろ卓球クラブ



実施場所	氷室台自治会館（氷室台1丁目1-20）			
実施日時	毎月2回（9時～12時） 第1・4土曜日			
参加費等	1回 300円（自治会館使用料として）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	① ラジオ体操の実施 ② 卓球の実施 ③ 卓球実施後の談話		左に同じ。	
連絡先	電話 090-9997-7640（市原氏）			
事前の参加申込	不要		参加者定員	10人

氷室台カラオケサークル



実施場所	氷室台自治会館（氷室台1丁目1-20）			
実施日時	毎月3回（13時～15時） 第1・2・4土曜日			
参加費等	1回 300円（自治会館使用料として）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	茶話会		① ラジオ体操の実施 ② カラオケの実施 ③ カラオケ実施後サークル員の談話	
連絡先	電話 090-3943-5115			
事前の参加申込	必要		参加者定員	10人

氷室台体操サークル



実施場所	氷室台自治会館（氷室台1丁目1-20）		
実施日時	月4回 毎週木曜日 午前9時～10時30分		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	茶話会	① ひらかた元気くらわんか体操 ② ラジオ体操第1 ③ ラジオ体操第2 ④ ストレッチ体操	
連絡先	電話 090-9997-7640	FAX 072-859-0267	
事前の参加申込	不要	参加者定員	15人

カラオケ野の華



実施場所	尊延寺公民館（尊延寺3丁目3-15）			
実施日時	月4回 ①13時～16時 第2・4日曜日 ②18時～21時 第1・3日曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	①ひらかた元気くらわんか体操 ②カラオケ ③カラオケ交流後絆を深める		同上	
連絡先	電話 072-859-0168			
事前の参加申込	不要		参加者定員	49人

杉公民館



実施場所	杉公民館（杉1丁目22-1）			
実施日時	毎月2回（13時～15時） 第2・4土曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カラオケ		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-858-8488			
事前の参加申込	必要	参加者定員	10人	

野村永友会



実施場所	野村公民館（野村南町 1 - 1）		
実施日時	活動内容参照		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	健康マージャン（毎週水曜日9:00～16:00） 手芸（第3水曜日13:00～16:00） 童謡・懐メロを歌う（第1・3月曜日13:30～16:00） カーリンコン（第2・4月曜日13:30～16:00） グランドゴルフ（毎週火・金曜日9:00～11:30） ゲートボール（毎週月・木曜日8:30～11:00）		ひらかた元気くらわんか体操を各クラブ活動のはじめに行う。（ただし、グランドゴルフ及びゲートボールは除く）
連絡先	電話・FAX 072-858-8488		
事前の参加申込	—	参加者定員	一人

シニアクラブ和楽美会



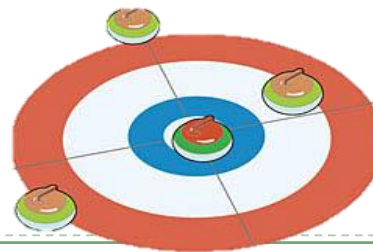
実施場所	津田駅前集会所（津田駅前1-19-23）		
実施日時	不定期（活動内容によって異なる）		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	懇親会（2か月に1回）、謡曲（月1回）、麻雀（月2回）、手芸（月1回）、カラオケ（月1回）、歌声サークル（月1回）、ヨガサークル（月1回）		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話：072-859-0931 FAX: 072-859-0931		
事前の参加申込	必要	参加者定員	50人

津田くにもみ坂カラオケ会

実施場所	リーデンススクエア枚方くにもみ坂（津田山手1-50-1）		
実施日時	週1回 毎週金曜日 13：30～16：00		
参加費等	原則無料（必要に応じ実費負担有）		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	・ひらかた元気くらわんか体操 ・カラオケタイム ・茶話会	・ひらかた元気くらわんか体操で健康維持 ・カラオケで歌う事で健康維持	
連絡先	電話： 050-5575-2371 FAX: 050-5575-2371		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人

津田くにも坂ふれあい

実施場所	リーデンススクエア枚方くにも坂（津田山手1-50-1）		
実施日時	・毎週月・金曜日 9：30～11：30 ・毎月第1土曜日 13：30～16:00		
参加費等	原則無料（必要に応じ実費負担有）		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	・毎月曜日のウォーキング及び道路公園のゴミ拾い ・健康スポーツ吹き矢と輪投げ ・マージャン、将棋で脳活性化 ・毎月第1土曜日に歩道横の花壇の整備(15:00～16：00) ・毎月第2金曜日に「なつかしの名画」や「落語」の鑑賞会（9：30～11：30） ・合間に茶話会		・ひらかた元気くらわんか体操 ・ウォーキング（月曜日午前） ・グランドゴルフ（金曜日午前）
連絡先	電話： 050-5531-0220 FAX: 050-5531-0220		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人



枚方市カーリンコン協会

実 施 場 所	①枚方市総合福祉センター（津田東町2丁目26-1） ②枚方市立総合福祉会館（ラポールひらかた）（枚方市新町2丁目1-35）		
実 施 日 時	月2回 ①第3日曜日　午後1時30分～午後4時 ②第3又は第4金曜日　午前10時～12時		
参 加 費 等	100円/1人		
活 動 内 容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	カーリンコン競技講習会、カーリンコン大会、指導ボランティア、高齢者施設への訪問	ラジオ体操、ロコモ体操	
連 絡 先	電話：072-848-1754　　FAX：072-848-1754		
事前の参加申込	不要	参 加 者 定 員	なし

津田福寿会

実施場所	津田集会所（津田元町2丁目1749-1）		
実施日時	マージャン…第1月曜日午後1時～4時、 カラオケ…第2・4金曜日午後1時～4時、 ひらかた元気くらわんか体操…第2・4火曜日午後1時～3時		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	カラオケや詩吟、編物、おしゃべり会など誰もが気軽に参加出来、又皆との交流で生きがいや楽しみを、そして健康づくりの役立てている。		ひらかた元気くらわんか体操、ラジオ体操
連絡先	電話：072-858-0173 FAX：072-858-0173		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人

ほっこりクラブ津田

実施場所	津田集会所（津田元町2丁目1749-1）		
実施日時	月4回 第2・4火曜日と第2・4水曜日 10：00～12：00		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	ひらかた元気くらわんか体操、 カラオケ教室（歌謡曲、唱歌）	くらわんか体操、ロコモ体操（ラジオ体操、ストレッチ）、足腰の運動	
連絡先	電話：072-858-0173 FAX：072-858-0173		
事前の参加申込	不要	参加者定員	70人

日生長尾台住宅 明寿会



実施場所	日生長尾台集会所（長尾台4丁目11番15号）		
実施日時	毎月2回（13時～15時30分） 第1・3水曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	・カラオケ… A組 毎週日曜日午前9時～正午／ B組 毎週木曜日午前9時～正午 ・映画鑑賞会…毎月第2・4水曜日午後1時～4時 ・明寿会例会…第3日曜日午後1時～3時		・健康体操…毎月第1・3水曜日午後1時～3時
連絡先	電話・FAX 072-858-3432		
事前の参加申込	必要	参加者定員	60人

ぶらっとホーム



実施場所	菅原東自治会館（長尾宮前1-21-1）			
実施日時	毎週5回 水・日・祝日を除く（10時～16時）			
参加費等	メニューにより都度とする			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	誰もが気軽に立ち寄れる場所として月平均23日開催しているサロン。CSWの「何でも相談日」やオレンジカフェ（月2回）を開催、囲碁や将棋、手芸などで集う人達や参加者を中心に「元気づくり」を広めていく。		毎週金曜日10:00～10:30に介護予防の体操を取り入れる集い、月に2回イベント時に体操や介護予防の講座など開催	
連絡先	電話・FAX 072-859-5005			
事前の参加申込	不要		参加者定員	一人

すこやか元気体操教室



実施場所	すこやか長尾台鍼灸整骨院（長尾台2-1-1）		
実施日時	毎月2回 火曜日（13時30分～15時）		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	介護予防体操、レクリエーション	ウォーミングアップ 筋肉トレーニング ひらかた元気くらわんか体操 脳トレ クールダウン	
連絡先	電話・FAX 072-859-5517		
事前の参加申込	必要	参加者定員	7人

フルーレ藤阪コミュニティセンター



実施場所	フルーレ藤阪コミュニティセンター (藤阪元町2丁目50-6)			
実施日時	毎週1回 木曜日 (9時30分～12時)			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	囲碁・将棋		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 072-856-3989			
事前の参加申込	必要	参加者定員	16人	

わくわくサロン

実施場所	長尾谷町自治会館（藤阪元町3丁目11-31）		
実施日時	毎月2回（13時30分～15時30分） 第2火曜日、第4木曜日		
参加費等	無料（実費負担 100円）		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	茶話会（実費負担） 囲碁・将棋 ボードゲーム等レクリエーション	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-851-3511		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人





藤阪平和苑自治会



実施場所	藤阪平和苑自治会集会所 (藤阪元町3丁目19-11)			
実施日時	毎月2回（第3・4月曜日） 13時00分～15時00分			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	①最初にひらかた元気くらわんか体操、他のストレッチを15～20分 ②ラミーキューブ、両手指先・目・頭脳をフルに使うゲーム1時間30～40分（途中軽く体を休めお茶タイム10分）		・ひらかた元気くらわんか体操、ラジオ体操等で体をほぐす ・両手指先・目・頭脳をフルに使うゲームで脳を活性化	
連絡先	電話 072-868-5189			
事前の参加申込	不要	参加者定員	9～10人	

アミスタ集会室



実施場所	ひらかた北山アミスタ（マンション管理棟内） （北山1丁目66-10）			
実施日時	毎月2～3回（9時～17時） 第1・3金曜日、不定期で第3日曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	マンション内高齢居住者の交流・情報交換・助け合い活動として運営する。 上記活動について、必要に応じて指導者を招いて楽しく有効な交流の場とする。 内容によっては、子どもたちを交えた世代間交流も行う。 ガーデニング（花植えなど）活動とも交流する。		・ひらかた元気くらわんか体操 ・食の安全と高齢者向け料理教室と食事会 ・ストレッチ体操、認知症予防運動 ・カラオケ、名画DVD観賞など	
連絡先	電話・FAX 072-855-9546			
事前の参加申込	不要		参加者定員	約10人

四つ葉会



実施場所	社会福祉法人わらしべ会 ふれあい喫茶わらしべ (長尾荒阪2丁目3545番地1)			
実施日時	毎月2回 第2土曜日(13時～15時)、第3土曜日(11時～15時)			
参加費等	第2土曜日 200円、第3土曜日 400円			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	ラジオ体操と参加者みんなで歌える唱歌を10曲ほど歌います。 ジャンケンポンなどのゲームをします。 ひらかた元気くらわんか体操を練習しています。		認知症予防のため歌の体操、コミュニケーションづくり、身体を動かす、お口の体操(嚥下体操)、歌の合唱など	
連絡先	電話 072-850-6518			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

西長尾元気づくり地域づくり

実施場所	招提御殿郷公民館（招提大谷3丁目19-26）			
実施日時	毎週1回 木曜日（14時～17時）			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	地域の高齢者が自分らしく地域で活動出来る拠点とし、社会貢献できる励みの場所としたい。公民館まわりの清掃活動また、学童との世代間交流・学童の登下校の見守り活動にも参加している。今後は一人暮らし高齢者の見守りにも目を向けていきたい。		ひらかた元気くらわんか体操 リズム体操、脳活体操、踊り、ヨガ	
連絡先	電話・FAX 072-868-5573			
事前の参加申込	必要	参加者定員	35人	



中部ブロック

- ▶ 桜丘校区 (第6圏域)
- ▶ 山田校区 (第5圏域)
- ▶ 明倫校区 (第6圏域)
- ▶ 殿一校区 (第4圏域)
- ▶ 高陵校区 (第5圏域)
- ▶ 交北校区 (第5圏域)
- ▶ 中宮校区 (第6圏域)
- ▶ 小倉校区 (第4圏域)
- ▶ 磯島校区 (第4圏域)
- ▶ 桜丘北校区 (第6圏域)
- ▶ 中宮北校区 (第5圏域)
- ▶ 山田東校区 (第5圏域)



童友会



実施場所	新之栄西地区自治会館（新之栄町22-8）		
実施日時	下記参照		
参加費等	無料（お茶、カラオケは100円）		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	・いきいき広場（カラオケ、童謡、話し合い）毎週土曜日午後1時～3時 ・銭太鼓 毎週木曜日午前10時～正午		・ひらかた元気くらわんか体操 週5回 毎週月～金曜日午前9時～10時
連絡先	電話 072-847-2469 FAX 072-847-2469		
事前の参加申込	不要	参加者定員	なし

甲斐田会館



実施場所	甲斐田会館（甲斐田町1-21）			
実施日時	下記参照			
参加費等	無料（内容により実費負担あり）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カラオケ…毎月第2.4土曜日午後1時30分～4時30分 囲碁・将棋・麻雀…毎月第1.3木曜日午後1時30分～4時30分 映画鑑賞…毎月第1.3金曜日午後1時30分～4時30分 歴史講座等…不定期		健康体操…毎週月・木曜日午前9時～10時 講演…不定期	
連絡先	電話 090-1950-5876 FAX 072-847-3535			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

いきいき体操クラブ



実施場所	印田会館（印田町7番15号）		
実施日時	毎月2回（10時30分～12時） 第2・4火曜日		
参加費等	200円（お茶・お菓子代）		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	いきいき歌体操、体力測定 秋の野菜作り 特殊詐欺や地域防災等の勉強会 手品や落語、クリスマス会など	地域のシニア層を対象に健康寿命を伸ばすために体操など運動を行い、生活の中に軽運動を取り込んでいただくことと合わせて、関心のある認知症などの勉強会、懇親会などで交流する。	
連絡先	電話 072-847-0787	FAX 072-847-0707	
事前の参加申込	不要	参加者定員	30～40人

村野会館

実施場所	村野会館（村野本町12-20）			
実施日時	週1回 毎週金曜日 13：30～16：00			
参加費等	1回につき100円（消耗品費として）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	①ひらかた元気くらわんか体操 ②カーリンコン競技 ③茶話会		健康寿命の延伸のため「仲間づくりや心身の機能訓練」・フレイル（虚弱）予防を目的とする活動	
連絡先	電話 072-840-5609/080-3780-2713 FAX 072-840-5609			
事前の参加申込	不要		参加者定員	24人



リハボ健康づくりサロン

実施場所	医療法人田中外科デイサービスリハボ (中宮西之町 1 4 番 6 号)		
実施日時	毎週 1 回 土曜日 (10時～12時)		
参加費等	無料 (給茶機使用料 1 回50円)		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	利用する方々のコミュニケーションスペースとして開放	機能訓練用マシン機器を使用しての運動 フロア内でのストレッチや軽体操 ひらかた元気くらわんか体操の啓発と実践 エクサルク教室の開催	
連絡先	電話 072-898-3551 FAX 072-898-3555		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人





田口共栄・さつき集会所

実施場所	田口共栄・さつき集会所 (田口1-28-15)		
実施日時	毎月4～5回(13時～15時)		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	ゲーム(カーリング・ボーリング・輪投げ・卓球・ダーツ・カラオケ) 集会所・児童公園の清掃		健康体操(ひらかた元気くらわんか体操)
連絡先	電話 080-6164-1622		
事前の参加申込	不要	参加者定員	30人



片鉾老人クラブ



実施場所	片鉾会館（片鉾本町15-30）			
実施日時	毎月2回（9時～11時） 第2・4木曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	ちびっこ広場の清掃 カラオケ大会 勉強会		ひらかた元気くらわんか体操の実施 介護予防についての勉強会	
連絡先	電話 090-9051-1350 FAX 072-857-5274			
事前の参加申込	不要		参加者定員	13人

西田口よもぎクラブ



実施場所	西田口自治会館（交北1丁目22-13）			
実施日時	毎月2回（13時～16時） 第2・4日曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	①会員相互の親睦を図る事業 ②会員の健康増進に関する事業 ③社会奉仕に関する事業 ④地区内諸団体との連絡協調 ⑤その他老人福祉に寄与するための事業		ひらかた元気くらわんか体操、 ラダー、ウォーキング、輪投げ、 ダーツ	
連絡先	電話 090-4309-3399			
事前の参加申込	不要		参加者定員	一人

三栗渚園集会所



実施場所	三栗渚園集会所（三栗1丁目12-1）			
実施日時	毎週4回（10時～12時、13時～17時） 月・火・木・金			
参加費等	無料（教材料費等の実費負担あり）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	自治会、老人会と趣味の各サークル（3B体操、カラオケ、マージャン会やサロンいこい） 【自治会】サロンいこいとして、お茶会、手芸会や、各種話題のことを取り上げた講演会等 【老人会】折々に集まって演芸会を開いたり、音楽会を開催		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-856-1278			
事前の参加申込	必要	参加者定員	15～65人	

小倉校区コミュニティ集会所

実施場所	小倉校区コミュニティ集会所 (小倉町29-1 小倉小学校内)			
実施日時	毎月2～3回(13時30分～15時) (基本的には水曜日)			
参加費等	無料(教材料費等の実費負担あり)			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	開催は平日(火～金曜日)を主とし、状況にて土・日曜日開催も考える。活動内容は右記の活動を主とする。校区の皆さんが興味を持って参加いただける行事の開催を考える。(時節に応じた公園、実技指導、演芸など)		介護予防の諸講演、実技指導などの活動。各地区自治会等の活動状況の報告会なども設けて、終えたあと茶話会的なことも開きたい。ひらかた元気くらわんか体操を実施	
連絡先	電話・FAX 072-857-7883			
事前の参加申込	必要		参加者定員	40人



なかよし憩の場



実施場所	三栗住宅コミュニティ会館 (三栗2丁目5番)			
実施日時	毎月3回程度（詳細は下記参照）			
参加費等	コーヒー・ジュース代のみ100円			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カラオケ（月1回第3木曜日13:00～）、映画会（2ヶ月に1回第2火曜日13:00～）、手芸（2ヶ月に1回第2火曜日13:00～）、喫茶（月1回第3土曜日10:00～14:00）		医療相談（専門医のボランティア参加）	
連絡先	電話・FAX 072-857-9571			
事前の参加申込	不要		参加者定員	50～70人

黄金野地区自治会館

実施場所	黄金野地区自治会館 (枚方市黄金野2丁目18-11)		
実施日時	月2回 第1金曜日・第3火曜日 (13時～16時)		
参加費等	100円 (飲み物代)		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	おしゃべり、カラオケ、映画鑑賞、手芸、卓球 外出するきっかけとして、気兼ねなく立ち寄る場。多くの人と交流する場所を提供	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 090-3700-3155		
事前の参加申込	不要	参加者定員	なし





絵画グループ



実施場所	渚西2地区集会所（渚西2丁目2411-4）		
実施日時	毎月2回（14時～16時） 第2・4水曜日		
参加費等	1人1回 200円（会場費として）		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	絵画教室 杵築せいはい氏の指導（ボランティア）により、 色エンピツ画、クーピー画、クレパス画、水彩画、油彩画		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話・FAX 072-849-5925		
事前の参加申込	不要	参加者定員	6人

アミティ中宮北町集会所



実施場所	UR都市機構 アミティ中宮北町集会所 (中宮北町2)		
実施日時	毎月2回(第2金曜日、第3日曜日)		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	健老会 11:30~14:30 食事会、ゲーム等 13:00~15:00 あおい会 10:00~12:00 外部訪問、見学他		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話・FAX 072-848-3020		
事前の参加申込	必要	参加者定員	50人

甲斐田新町集会場



実施場所	甲斐田新町集会場（甲斐田新町 7 6 - 1 4）		
実施日時	毎週日曜日（10時～14時）		
参加費等	内容により自己負担あり、カラオケ100円		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	カラオケ 節分、ひな祭り、花見、日帰り旅行、七夕、 夏祭り、クリスマス会などの季節の行事		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話 090-3866-2108 FAX 072-848-1182		
事前の参加申込	不要	参加者定員	40人

ひまわり



実施場所	甲須地区自治会館（須山町１１４５-３）			
実施日時	毎週月曜日（10時～15時）			
参加費等	1か月に100円程度（コーヒー代）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	談話、手芸、ぬりえ、お絵かき、合唱など		ひらかた元気くらわんか体操 ストレッチ体操など	
連絡先	電話 080-4640-6418			
事前の参加申込	不要		参加者定員	一人

南部ブロック

- ▶ 枚方校区 (第8圏域)
 - ▶ 枚二校区 (第8圏域)
 - ▶ さだ校区 (第7圏域)
 - ▶ 香里校区 (第9圏域)
 - ▶ 開成校区 (第9圏域)
 - ▶ 五常校区 (第9圏域)
 - ▶ 春日校区 (第10圏域)
 - ▶ 山之上校区 (第8圏域)
 - ▶ 香陽校区 (第9圏域)
 - ▶ さだ西校区 (第7圏域)
 - ▶ 川越校区 (第10圏域)
 - ▶ さだ東校区 (第7圏域)
 - ▶ 東香里校区 (第10圏域)
 - ▶ 伊加賀校区 (第7圏域)



くつろぎ Tsutsumi (つつみ)



実施場所	村田邸 (堤町9番28号)		
実施日時	毎週5日(10時～16時)月～金曜日		
参加費等	お茶代 100円		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	■童謡教室(福祉部会)第3金曜日14:30～ ■伊加賀公園花壇の手入れ(みどり部会)第2金曜日10:00～ ■花の植え付け・育成会(みどり部会)季節毎 ■折り鶴の会 事前連絡 ■茶話会 随時 申し込み		ひらかた元気くらわんか 体操、認知症予防講座
連絡先	電話・FAX 072-841-7604		
事前の参加申込	必要	参加者定員	10人

グリーン広場



実施場所	グリーンコーポ枚方公園 管理組合 集会室 (伊加賀南町10-1)		
実施日時	毎週3回 土曜日：午前・午後、月曜日：午後		
参加費等	お茶代 100円 (月1回)		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	住民交流会として、季節ごとにお花見・夏まつり・秋まつり・忘年会など、高齢者に限定せず、住民全体に呼びかけての行事を催しており、その準備の場としても集会室を活用しています。また、年に一回程度、不定期ですが講習会や、花壇の手入れ、季節ごとの花苗の植え替えなども、住民に呼びかけて行っております。	●土曜10:00～11:00健康体操 ●土曜13:00～16:00将棋クラブ ●月曜14:00～16:00おしゃべり会 ひらかた元気くらわんか体操を実施	
連絡先	電話・FAX 072-846-4636		
事前の参加申込	必要	参加者定員	30人

伊加賀本町ふれあいの家



実施場所	民家（伊加賀本町2-2）		
実施日時	毎月2～3回（10時～16時）		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	家に閉じこもらず出来るだけ外に出て多くの人達との出会いを求める。多くの出会いがあれば、多くの知り合いが出来る。知り合う事が深まれば、わかり合え、理解しあえる。そんな積み重ねが助け合いにとつながる。このような思いで、少人数から輪を広げていき、高齢者から子供までふれあえる場にしていきたいが、団らん、場、お互いの趣味を楽しむ場等に広げ、一人にならず、多数の人と語り合える場としてやっていきたい。		家に閉じこもる事なく、まず屋外に出れるよう、また多くの人と語り合えるような活動を考えている。体力の衰えを防ぎ、また多くの人と語り合う事により、脳の活性化を図り、歩く事、ラジオ体操などを取り入れ、いつまでも元気で楽しく過ごしてもらえよう場所として考えている。
連絡先	電話・FAX 072-841-3885		
事前の参加申込	不要	参加者定員	15人

カモンハウス ゆずり葉



実施場所	民家（堤町2番7号 田中邸）		
実施日時	毎週2回（水・木曜日） 毎月2回（第1・3日曜日） 10時30分～16時		
参加費等	700円／回		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	パソコン学習 脳トレ麻雀	健康カラオケ 茶話会	ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話・FAX 072-845-2677		
事前の参加申込	必要	参加者定員	15人

長松会 (ちょうしょうかい)



実施場所	枚方元町蔵ノ谷集会所（枚方元町 1 - 2 5）			
実施日時	活動内容参照			
参加費等	参加種目により 無料～200円（別途、材料費あり）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	生花（第 2 木曜日10:00～） パッチワーク （第 3 水曜日10:00～） ガーデニング（不定期）		ひらかた元気くらわんか体操 （日曜祝日除く毎日7:30～） 吹矢（第 1・3 火曜日13:30～） オカリナ（毎週日曜日9:30～） 囲碁・将棋（毎週日曜日13:30～）	
連絡先	電話 072-845-2190			
事前の参加申込	必要	参加者定員	80人	

枚二みつば



実施場所	岡集会所 新町会館 田宮公民館		
実施日時	毎月3回（第1金曜日13時～16時） 3か所で、「カフェ」「ゲーム」「体操」のプログラムをそれぞれ実施		
参加費等	コーヒー等の飲み物代金 100円		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	①喫茶室を開設し、地域の高齢者を中心に集い、情報交換及び交流を図る。 ②ひらかた元気くらわんか体操などで体を動かし、健康に暮らせる体力づくりを行う。 ③元気で過ごせるように、クイズ・ゲームなどで頭の体操を行う。		気力・知力・体力の衰えを克服すべく、地域住民の集う場を提供し、世代間を超えた交流を図る。
連絡先	電話 090-3055-6890	FAX 072-846-4656	
事前の参加申込	不要	参加者定員	
			20人

岡集会所（岡南町3-19）

新町会館（新町1-4）

田宮公民館（田宮本町9-31）

ゆるり

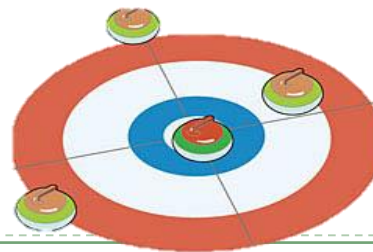


実施場所	ひらかたサンプルザ1号館6階 (岡東町12-1-605)			
実施日時	月2回(10時30分~12時) 第1・3木曜日			
参加費等	コーヒー等の飲み物代金 200円			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	手芸、ハイキング 毎週木曜日10:30~14:30は、高齢者が自由に集う場所として開放		ひらかた元気くらわんか体操 囲碁・将棋、脳トレゲームなど	
連絡先	電話 090-8216-3790			
事前の参加申込	不要		参加者定員	8人

ベル詩吟クラブ



実施場所	サンプラザ生涯学習市民センター (岡東町12-3)			
実施日時	週1回 毎週水曜日 午前9時～午後12時15分			
参加費等	500円 (コピー代、室料、食事)			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	発声練習 (詩吟)		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 090-8467-0563 FAX : 072-848-1976			
事前の参加申込	必要		参加者定員	20人



枚方市カーリンコン協会

実施場所	①枚方市立総合福祉会館（ラポールひらかた）（枚方市新町2丁目1-35） ②枚方市総合福祉センター（津田東町2丁目26-1）		
実施日時	月2回 ①第3又は第4金曜日 午前10時～12時 ②第3日曜日 午後1時30分～午後4時		
参加費等	100円/1人		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	カーリンコン競技講習会、カーリンコン大会、指導ボランティア、高齢者施設への訪問、	ラジオ体操、ロコモ体操	
連絡先	電話：072-848-1754 FAX：072-848-1754		
事前の参加申込	不要	参加者定員	なし

まちかど元気クラブ



実施場所	「しょうとく*まちかどステーション」CORIO内 (香里ヶ丘4丁目2-3)		
実施日時	毎週1回 月曜日 (9時30分～11時)		
参加費等	1,000円/月 (講師代として)		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	① 講話とストレッチ体操 ② ラジオ体操 ③ ひらかた体操		会員の健康維持向上
連絡先	電話・FAX 072-853-6150		
事前の参加申込	必要	参加者定員	15人

けやき元気クラブ



実施場所	「しょうとく*まちかどステーション」CORIO内 (香里ヶ丘4丁目2-3)			
実施日時	毎週1回 金曜日（10時00分～11時30分）			
参加費等	1,000円／月（講師代として）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	ひらかた元気くらわんか体操と、健康運動指導士によるストレッチや筋トレ運動		左に同じ	
連絡先	電話・FAX 072-854-7166			
事前の参加申込	必要		参加者定員	15人

ふれあいクラブ



実施場所	Dグラフオート香里ヶ丘 (香里ヶ丘2丁目2-1)			
実施日時	体操…週2回 毎週火・木曜日 / 食事会…月1回 第1水曜日 午前10時～午後2時			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	食事会、清掃活動、麻雀クラブ、ふれあいサポート隊		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-380-3038			
事前の参加申込	不要		参加者定員	約60人

ほっとカフェ



実施場所	第二香里会館（香里園町1-13-1）		
実施日時	月2回 第2・4火曜日 10：00～11：30		
参加費等	100円		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	・ひらかた元気くらわんか体操 ・体重・血圧・血中酸素濃度測定し、体調管理の一助とする ・フリータイム		・自己の体調管理を行うとともに体操による体力維持を図る ・会話を楽しみながら頭や口腔の働きを良くする
連絡先	電話：072-832-8379 FAX：072-832-8379		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人

みどりヶ丘自治会館



実施場所	みどりヶ丘自治会館（東中振1丁目56-20）		
実施日時	毎週1回 木曜日（10時～11時30分）		
参加費等	お茶代として 200円／月		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	いきいき体操教室（上記実施日時） 麻雀教室（毎週金曜午後・定員16名） 習字教室（偶数土曜午後・定員10名） 園芸教室（会員のみ） ラジオ体操（土日祝除く毎朝7:30） ゴルフ（年4回）、グラウンドゴルフ（週3回）		ひらかた元気くらわんか体操、 ラダー、踏み台、お座敷 （風船）バレー、丸太蹴り、 じゃんけん遊びなど90分か けて行う。
連絡先	電話・FAX 072-831-7607		
事前の参加申込	必要	参加者定員	16人

自由学級

実施場所	高田2丁目自治会館（高田2丁目15-50）		
実施日時	毎月4回（10時～15時） 第1・2月曜日、第3・4木曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	活動のコンセプト ■高齢者の寝たきりを無くす。 ■家よりも外出して活動する。 ■4回/月の活動を通じ、小物類の作品作り、映画鑑賞、カラオケ、弁当を持参して皆で食す。 ※自由学級はひまわり会（老人会）及び自治会活動を含んでいます。		・ひらかた元気くらわんか体操の実施（月4回） ・健康体操と脳トレーニング（月2回）
連絡先	電話・FAX 072-853-6418		
事前の参加申込	不要	参加者定員	8～9人



香友会 (こうゆうかい)



実施場所	香楽自治会館 (茄子作1丁目42-11)		
実施日時	毎月4回 (13時～15時) 第1木曜日・第2火曜日・第4木曜日・第5水曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	■カラオケ (月2回) ■川柳 (月1回) ■詩吟 (月1回) ■新年会 (年1回) ■敬老会 (年1回) ■友愛サロン (年1回)		ひらかた元気くらわんか 体操、認知症講習会 (年1回)
連絡先	電話・FAX 072-853-3840		
事前の参加申込	不要	参加者定員	60人

五月会 (さつきかい)



実施場所	茄子作広野自治会館集会所 (茄子作4丁目40-9)		
実施日時	毎月5回 (13時～16時) 第1・2・4水曜日、第1・3日曜日		
参加費等	無料 (活動により実費負担あり)		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	歌う会 第1水曜日 13:00～16:00 俳画 第2水曜日 " 俳句 第3水曜日 " 日曜喫茶 第1・3日曜日 "		各定例活動にて、ひらかた元気くらわんか体操または、いきいき百歳体操を実施
連絡先	電話・FAX 072-853-1826		
事前の参加申込	不要	参加者定員	25人

春日丘自治会館 老人憩の家



実施場所	春日丘自治会館 老人憩の家 (茄子作4丁目51番25号)		
実施日時	毎月2回(13時~16時) 第1・3土曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	長年続いている自治会老人会主催の月2回のカラオケの会の内容に、新たにひらかた元気くらわんか体操、ティータイム、軽いストレッチ体操を取り入れ、精神面と体力面の両方から体調の現状維持、更には体力・気力増強を目指す。	定刻に集まった者で、ひらかた元気くらわんか体操を行う。 カラオケに合わせリズムを取り、メロディ通声を発し歌う。 ティータイムで身近な人と語り合うことにより社会参加を実感し、共に地域に生きる連帯感を感じながら談笑しストレスを解消する。	
連絡先	電話 090-9113-8262 FAX 072-854-7128		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人



春日丘自治会館 京阪ひろ野



実施場所	春日丘自治会館 老人憩の家（茄子作4-5 1-2 5）		
実施日時	毎月2回（10時～12時、13時～17時） 第2月・土曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	第2月曜日はカラオケをメインに空き時間 を利用し、体を動かす。 第2土曜日はパソコン教室を行い、ワー ド・エクセルやデジカメからの写真の取り込 み方法をみんなで学び、自治会の資料作 成や個人での年賀状や挨拶状の作り方 を勉強します。	ひらかた元気くらわんか体操やチューブを 利用しての筋力トレーニング。 介護予防の体操DVD再生や、定期的 な映画上映会を開催し、住民同士の繋 がりを増やし、元気にいきいきと生活出 来る場を作りたいと考えています。	
連絡先	電話 072-807-2324		
事前の参加申込	不要	参加者定員	30人

悠々クラブ



実施場所	茄子作団地自治会館（茄子作1丁目11番26号）			
実施日時	毎月2回（14時～16時） 木曜日と第4金曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	今の元気健康を維持することを目標に、介護予防活動を展開していく。更に「悠々サロン」、「歌って元気講座」、「カラオケ同好会」など楽しみながら健康を考える活動を実施。また、地域社会内に留まらず、外の見学として「社会見学バスツアー」による新しい知識も得る。		ひらかた元氣くらわんか体操 音楽療法士による認知症予防講座（参加者が歌い、先生が歌のクイズを出す）、元気講座（健康維持のための各分野の医師の話を聞く）	
連絡先	電話・FAX 072-853-3180			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

NJHN元気



実施場所	茄子作住宅集会所（茄子作1-4-8）			
実施日時	毎月3回（10時～12時） 第1・3木曜日、第4金曜日			
参加費等	コーヒー代 50円（1回）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カフェ、DVD鑑賞、カラオケ、手芸		ひらかた元気くらわんか体操 ゲーム（脳トレ）	
連絡先	電話・FAX 072-854-1712			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

東香里新町集会所



実施場所	東香里新町集会所（東香里新町2675-12）			
実施日時	毎月2回（10時～16時） 毎月10日と第4土曜日			
参加費等	100円（お茶・お菓子代）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	出前講座の受講 コーヒー喫茶		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-853-7295			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

香里ヶ丘 1 1 丁目老人常設集会所



実施場所	香里ヶ丘 1 1 丁目老人常設集会所 (香里ヶ丘 1 1 丁目 3-3 4)			
実施日時	毎月 7 回 (13時～15時 各回 2 ～ 3 時間)			
参加費等	内容により実費			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	■フラダンス教室 (第 1 火曜日) ■謡曲教室 (第 1・3 水曜日) ■絵画教室 (第 3 木曜日) ■カラオケ教室 (第 2 金曜日)		■ひらかた体操 (第 1・3 金曜日) ■健康体操 (")	
連絡先	電話・FAX 072-852-7061			
事前の参加申込	必要		参加者定員	7人以上

すみれ香陽 (こうよう)



実施場所	(UR) 都市再生機構香里団地 けやき東街 第2集会所 (香里ヶ丘3丁目9-4 15棟内)		
実施日時	毎月2回(10時~12時) 第1・3水曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	忍にん体操、手遊び、筋トレ、しりとり		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話 090-6676-6210 FAX 072-854-2174		
事前の参加申込	不要	参加者定員	30人

ふれあいの家



実施場所	旧店舗住宅（釈尊寺町35番36号）			
実施日時	毎月2回（10時～12時） 第2・3月曜日			
参加費等	200～300円（材料費）			
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容		
	健康体操、小物づくり（趣味の手ほどき）、囲碁、将棋、頭の体操（謎解きゲーム）茶話会	ひらかた元気くらわんか体操 地域での生きがいを自ら率先して活動する場を提供する。 脳の活性化、体の活性化、心の活性化、支え合い、地域の和づくり活動		
連絡先	電話・FAX 072-853-2665			
事前の参加申込	不要	参加者定員	15人	

ステラ麻雀同好会



実施場所	トーカンジェネラス香里ヶ丘ステラシティ 体育館、集会室（枚方市茄子作北町45-30）			
実施日時	週1回 毎週木曜日 午後1時～午後5時 （麻雀以外にも下記の日時に活動）			
参加費等	100円（麻雀のみ、会場使用料として）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	麻雀（毎週木曜日午後1時～5時）、 囲碁（毎週木曜日午前10時～12時）、 バトミントン（毎週火・金曜日午後1時～2 時30分）、卓球（毎週月・水曜日午後1 時～3時）、カラオケ（随時）		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-852-3574			
事前の参加申込	不要		参加者定員	14人

東香里元気づくり地域づくりVタイム

実施場所	東香里元町会館（東香里元町30-19） 東香里京阪住宅自治会館ルミノザ （東香里2丁目5-20）			
実施日時	毎月2回（10時～14時） 第1・4木曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	各自で作成する手芸・工作 カラオケ、囲碁、将棋、ゲーム、体操、会 話		ひらかた元気くらわんか体操 脳トレゲーム	
連絡先	電話・FAX 072-852-3262			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人



リバティパーク枚方



実施場所	リバティパーク枚方 きっずルーム・C棟集会室 (伊加賀西町2-4、2-3)			
実施日時	毎週1回水曜日(10時～14時) C棟集会室 毎月2回(10時～14時) 第2・4土曜日 きっずルーム			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	麻雀、歌をとおして親睦をはかり、 認知症予防に取り組む。		ひらかた元気くらわんか体操で身体 をほぐしてから毎回スタートする。	
連絡先	電話・FAX 072-841-2974			
事前の参加申込	必要		参加者定員	20人

北部ブロック

- ▶ 殿二校区 (第3圈域)
- ▶ 樟葉校区 (第1圈域)
- ▶ 牧野校区 (第2圈域)
- ▶ 招提校区 (第3圈域)
- ▶ 樟葉南校区 (第1圈域)
- ▶ 樟葉西校区 (第2圈域)
- ▶ 西牧野校区 (第4圈域)
- ▶ 樟葉北校区 (第1圈域)
- ▶ 船橋校区 (第3圈域)
- ▶ 平野校区 (第3圈域)



牧野本町囲碁クラブ



実施場所	牧野本町会館（牧野本町 1 丁目 2 2 番 9 号）			
実施日時	毎週 1 回 月曜日（13時～17時30分）			
参加費等	1 か月500円（空調代）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	囲碁対局 星取りなし 級位者からアマ 3 段までのグループ		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 072-850-7759			
事前の参加申込	不要		参加者定員	10～12人



雀の学校

実施場所	牧野本町会館 (牧野本町1丁目22番9号)			
実施日時	毎月2回(13時~16時) 第2・4金曜日			
参加費等	無料 (その都度、実費徴収あり)			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カラオケ		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-857-4792			
事前の参加申込	不要		参加者定員	50人

ベルビー牧野



実施場所	養父丘2-7-13		
実施日時	毎月2回（13時～15時） 第2・4木曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	講師を招き、脳トレーニング、手話教室あるいはマンドリン演奏		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話 072-804-3435 FAX 072-804-3448		
事前の参加申込	不要	参加者定員	10人

紬会（つむぎかい）リメイククラブ



実施場所	牧野生涯学習市民センター			
実施日時	毎月2回（13時～17時） 第1・3水曜日			
参加費等	1か月 500円（室代及びお茶代）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	着る機会のなくなった大切な着物、親の心のこもった嫁入り道具だった着物を少しでも活用出来ればとの思いで着物でリメイクをする教室（洋服、カバン、小物など）		服作りを通じて①家から1歩出る、②手を動かす事で頭の活性化、③友達作り、④お茶をしながら楽しく会話、⑤自分の洋服が作れる達成感、⑥ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 090-6730-8802			
事前の参加申込	不要		参加者定員	一人

じゅんさん家（ち）



実施場所	民家（町楠葉2丁目23-5）		
実施日時	毎週1回 金曜日（13時～16時）		
参加費等	飲み物代 50円		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	参加者は開催時間内であればいつでも参加・退出可能。セルフカフェを常時設置。将棋・囲碁・麻雀・オセロ等を常時設置し、カフェの談笑も含め自由に過ごしてもらう。月1回程度、講師を招いての講座や出張相談会を実施。地域住民であればどなたでも参加可能		ひらかた元気くらわんか体操、将棋・囲碁・オセロ・健康麻雀、講師を招いての各種講座の開催
連絡先	電話 072-856-9177 FAX 072-856-9188		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人

憩の家



実施場所	養父西集会所（養父西町6-12）			
実施日時	毎月2回（10時～11時30分）第1・3木曜日			
参加費等	1回 100円（コーヒー、お茶代）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	楽しいゲーム みんなで歌を唄う 映画や落語などを見る、聞く 自由な話し合い		ひらかた元気くらわんか体操 脳トレ フリーなお話	
連絡先	電話・FAX 072-868-4402			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30人

公社自治会館



実施場所	招提団地公社自治会館 (招提南町3丁目17-9)		
実施日時	毎週1回 土曜日 (10時～11時30分)		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	体操、脳トレーニング 茶話会	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 072-868-0620	FAX 072-867-3435	
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人

春秋会 (しゅんじゅうかい)



実施場所	中楠葉集会所 (楠葉中町62-13)		
実施日時	下記参照		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	1. カフェ・サロン (おしゃべり) …第2木曜日午後1時30分～と第3水曜日午後6時～ 2. 健康体操・健康講座…第3月曜日午前10時～ 3. タブレットによる脳のトレーニング…第3水曜日午後3時～ 4. 健康麻雀…第2・4金曜日午前10時～ 5. 誕生会…2か月に1回 隔月第2土曜日午後1時～ 6. カーリンコン…第3金曜日午前10時～		ひらかた元気くらわんか体操、脳のトレーニング、声を出す・歌う、手を動かす、計算する
連絡先	電話 072-857-3561	FAX 072-857-3561	
事前の参加申込	不要	参加者定員	なし

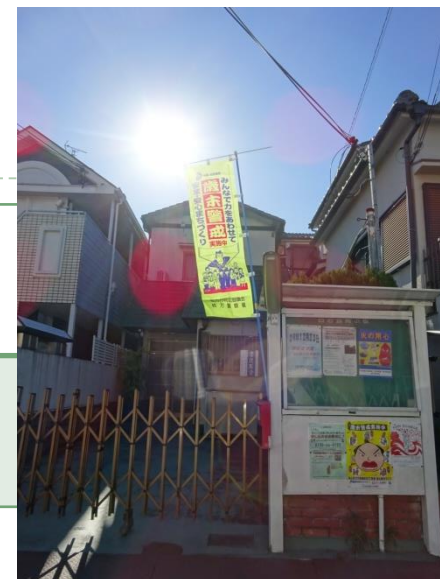
きずなの輪 (きずなのかい)



実施場所	面取・咲きが丘集会所（楠葉面取町1丁目21-21）			
実施日時	毎月2回（10時～12時） 第2・4火曜日			
参加費等	昼食代 600円（お弁当）、お茶・お菓子 100～200円			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	春のお花見 地域の近況報告（見守り活動）		ひらかた元気くらわんか体操 認知症対策ゲーム カラオケ、ビンゴゲームなど	
連絡先	電話 072-850-7190			
事前の参加申込	必要		参加者定員	20人

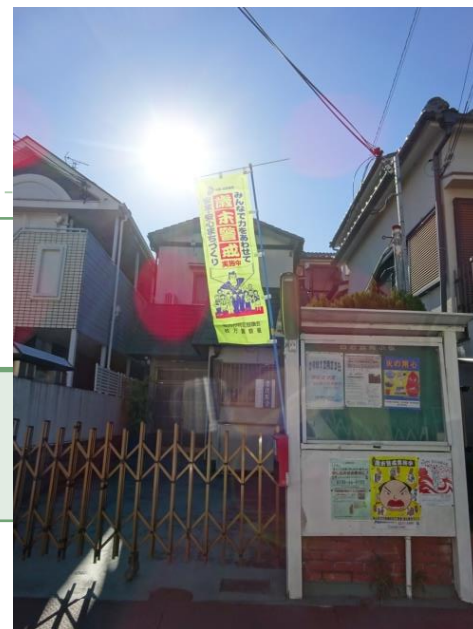
喫茶「つどい」

実施場所	北船橋町集会所（北船橋町2-2）		
実施日時	毎週1回 土曜日（10時～14時）		
参加費等	無料（基準実費負担額100円）		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	1人住まいの方、軽度認知症、身体の弱い方等、誰でも自由に楽しくおしゃべりする中でお互いの元気を確認し、思いやり、助け合いの心を深め、きずなを一層深め認知症予防につなげる。近隣住民との交流、コミュニケーションを深める。		ひらかた元気くらわんか体操 月1回なんでも相談会、月1回CSW出張相談会の開催
連絡先	電話 072-856-8235		
事前の参加申込	不要	参加者定員	40人



趣味の会

実施場所	北船橋町集会所（北船橋町22）		
実施日時	毎週水曜日 10：00～15：00		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	・映画会、手芸、マージャン等によりお互いの元気を確認し、きずなを一層深める ・近隣地域の参加を促し、交流促進する	・ひらかた元気くらわんか体操 ・血圧測定による健康管理 ・手芸、マージャン、囲碁将棋により認知症予防につなげる	
連絡先	電話 072-851-5322		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人



カフェあさみ



実施場所	楠葉朝日・美咲自治会（あさみ）集会所 （枚方市楠葉朝日1丁目19-1）			
実施日時	月2回 第2金曜日、第4日曜日 午前10時～午後3時			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	コーヒー・紅茶・ジュース各100円、 モーニングトースト・ゆで卵200円、 ぷちギャラリー同時開催		ライフサポートよろず相談コーナー （こもれび出張所）	
連絡先	電話 072-856-4724			
事前の参加申込	不要		参加者定員	約50人

あさみ優しい麻雀教室



実施場所	楠葉朝日・美咲自治会（あさみ）集会所 （枚方市楠葉朝日1丁目19-1）			
実施日時	月2回 第2・4水曜日 午後1時30分～午後4時			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	初心者を含む麻雀教室		脳トレ、手先の運動、ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 072-856-8454 FAX 072-856-8454			
事前の参加申込	必要		参加者定員	30～40人

五月会夢グループ



実施場所	西船橋自治会館（西船橋1丁目1-11）		
実施日時	毎週1回 土曜日（13時～16時）		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	カラオケ、談話、囲碁、将棋	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話・FAX 072-850-3788		
事前の参加申込	不要	参加者定員	20人



並木健康クラブ



実施場所	並木集会所（楠葉並木2丁目18-8）		
実施日時	毎月2回（10時～11時30分） 第2・4火曜日		
参加費等	無料		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	談話、ゲーム、歌、工作、講習会など		ひらかた元気くらわんか体操
連絡先	電話 090-5120-8332		
事前の参加申込	不要	参加者定員	40人

阪一会館



実施場所	阪一会館（牧野阪2丁目1-69）			
実施日時	毎月2回（13時30分～15時） 第2・4水曜日			
参加費等	100円／回			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	茶話会		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	—			
事前の参加申込	不要		参加者定員	10人

老住まきのハイツ 集い



実施場所	老住まきのハイツ集会所（牧野北町５番）		
実施日時	毎週５回（火・水・木・金） 毎月３回（第２水・土曜日、第４月曜日）時間は活動内容参照		
参加費等	無料（喫茶１００円・コーヒー代）		
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容
	喫茶（毎週２回：火・木）９：３０～１１：３０ 卓球（毎週２回：火・水）１３：００～１５：００ カラオケの集い（毎週１回：金）１３：００～１５：３０ みんなで歌おう会（毎月１回：第２土曜） １３：３０～１５：３０ 映画会（毎月１回：第４月曜）１３：３０～１５：３０		ひらかた元気くらわんか体操 毎週金曜日 １３：３０～１４：００
連絡先	電話　０７２-８６７-５１８８		
事前の参加申込	不要	参加者定員	活動内容により異なる

なごむ会



実施場所	西牧野1丁目集会所 (西牧野1丁目20-22)			
実施日時	毎月2回(10時~12時) 第1・3水曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	映画鑑賞会、講演会、ゲーム大会、 地域清掃等		ひらかた元気くらわんか体操 脳トレゲーム 昔なつかしい歌を全員で合唱等	
連絡先	電話 072-851-6860			
事前の参加申込	不要		参加者定員	25人

グレースコーポまきの集会室



実施場所	グレースコーポまきの (三栗2丁目12)			
実施日時	週1回（13時～14時30分）毎週金曜日			
参加費等	原則無料（茶話会100円、グランドゴルフ100円）			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	グランドゴルフ（毎週金曜13:00～14:30）、茶話会（毎月1回金曜日13:00～15:00）、映画鑑賞会（毎月1回金曜日13:00～15:00）、定例報告会		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 090-2625-4755 FAX 072-866-6378			
事前の参加申込	不要		参加者定員	35人

西牧野3丁目老人クラブ 常設集会所



実施場所	西牧野3丁目自治会館 (西牧野3丁目16-15)			
実施日時	月2回 第2・4火曜日 10：00～12：00 ※変更の場合あり			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	月例会 脳トレ・ゲーム等（第2火曜日）、映画会（第4火曜日）		ひらかた元気くらわんか体操を催しの間に実施	
連絡先	電話 072-856-0316 FAX 072-856-0316			
事前の参加申込	不要		参加者定員	60人

船橋学区集会所



実施場所	船橋学区集会所（東船橋2-43）			
実施日時	毎月2回			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	「ひらかた元気くらわんか体操」のつどい 老人クラブの集い、カラオケのつどい、 麻雀のつどい、趣味の会のつどい		ひらかた元気くらわんか体操 健康講座の開催	
連絡先	電話・FAX 072-851-4454			
事前の参加申込	不要		参加者定員	30～40人

枚方ハイツ 元気いきいきサロン



実施場所	枚方ハイツ集会所 9 棟（高野道 2 - 2 0）			
実施日時	毎月 3 回（10 時～12 時）第 1・2・3 土曜日			
参加費等	無料			
活動内容	主な活動内容		介護予防の活動内容	
	カーリンコン、麻雀、手芸、囲碁、将棋 談話室		ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話 072-855-5699			
事前の参加申込	不要		参加者定員	50人

東山グラウンドゴルフ



実施場所	中の池公園運動広場（東山2丁目）		
実施日時	週1～2回 毎週月・水曜日 午前9時～午前11時 （天候、会場の状況により開催しない場合あり。8月は休み）		
参加費等	入会費1500円 月会費200円（会場使用料として）		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	グラウンドゴルフ	ひらかた元気くらわんか体操	
連絡先	電話：072-850-3512 FAX：072-850-3512		
事前の参加申込	不要	参加者定員	なし

お茶とおしゃべりの会

実施場所	民家（牧野本町 1 - 1 - 9 4 桂宅）		
実施日時	毎月 2 回（13 時～16 時）第 1・3 水曜日		
参加費等	100 円		
活動内容	主な活動内容	介護予防の活動内容	
	お茶、コーヒーを飲みながらおしゃべり歌をうたい、コーラスをする。	ひらかた元気くらわんか体操 コミュニケーションと活性化 みんなで合唱	
連絡先	電話・FAX 072-857-7937		
事前の参加申込	不要	参加者定員	30 人



枚方市高齢者居場所づくり補助金交付要領

第 1 趣旨

この要領は、枚方市補助金等交付規則（昭和 40 年枚方市規則第 30 号）及び枚方市居場所づくり補助金交付要綱の規定に基づき、補助金（以下「補助金」という。）の交付手続について必要な事項を定めるものとする。

第 2 補助金の交付の申込みの時期

補助金の交付の申込みの時期は、当該年度の 4 月 1 日から 1 月末日までの間とする。

第 3 補助金の申込書の様式及び添付書類

- (1) 補助金の交付に係る申込書の様式は、様式第 1 号のとおりとする。
- (2) 補助金の交付に係る申込書に添付する書類は、次のとおりとする。
 - ① 枚方市高齢者居場所づくり事業予算書（見本様式有）
 - ② 改修工事計画書（図面等）
 - ③ 工事見積書
 - ④ 工事前の状況を示す写真等
 - ⑤ その他市長が必要と認める書類

第 4 補助金の交付の申込みを取り下げることができる期間

被補助者が補助金の交付の申込みを取り下げることができる期間は、当該交付の決定を受けた日から起算して 30 日以内とする。

第 5 被補助者が報告すべき事項等

被補助者が報告すべき事項及び当該報告の時期並びに当該報告は、次のとおりとする。

- (1) 補助対象行為に着手したとき 5 日以内
- (2) 補助対象行為を完了したとき 様式第 2 号により、10 日以内
- (3) 補助金交付決定内容に変更があるとき 様式第 4 号により、10 日以内
- (4) 補助対象行為の遂行の状況について市長が必要と認めたとき 5 日以内
- (5) 補助対象行為が予定の期間以内に完了しないとき 5 日以内
- (6) 補助対象行為の遂行が困難となったとき 5 日以内
- (7) 年度（4 月 1 日から 3 月 31 日）の活動報告 様式第 3 号により翌月（4 月）10 日まで
- (8) 上記、(4)～(6)については、別に書面において 10 日以内に報告をしなければならないこととする。

第 6 現地調査の方法

枚方市居場所づくり補助金の交付申請時に、職員が現地の確認を行うものとする。なお、居場所設置の際の改修に要する費用を交付する場合は、改修後にも職員が現地の確認を行うものとする。

第 7 実績報告の提出時期等

- (1) 被補助者は、補助対象行為が完了した場合は、実績の報告をしなければならないこととする。
- (2) 被補助者は、前号の規定による実績報告書の提出に際しては、領収書等事業の実施に要した費用を支払ったことを証する書類等を添付しなければならないこととする。

資料 3-3

第 8 補助金の交付方法等

- (1) 補助金は、完了払い、または概算払により交付するものとする。
- (2) 補助金の交付額より、事業の実施に要した費用が少ない場合、被補助者は市長にその差額を返還するものとする。

第 9 補助金の交付対象となる費用の例

補助金の交付対象となる費用の例は、次の表のとおりとする。ただし、改修に要する費用については、現在営業している喫茶店等の個人商店や介護保険事業所等の施設は対象外とする。

項目		対象となる例
改 修 に 要 す る 費 用		たたみ張替え、障子張替え、手すりの設置、床材の滑りにくい素材への取替え、引き戸等への扉の取替え 等
備 品 購 入 の 費 用	備 品	段差解消のための可動式スロープ、滑り止めマット、エアコン設置、暖房器具、血圧計、ポット、食器、机、いす、座布団、本棚、AED、ラジカセ、DVD プレーヤー、プロジェクター、スクリーン 等
	介 護 予 防 の た め の 用 品	運動用品（ノルディックポール、ボール、ゴムのチューブ、重垂ベルト等）、レクリエーション用品（囲碁、将棋、オセロ、本、CD、カラオケ、テレビ、等）

第10 書類の保存期間

被補助者は、補助金に係る帳簿及び証拠書類を、補助金の交付を受けた年度の翌年度から起算して 5 年間保存しなければならないこととする。

第 11 小学校区間の設置数の調整について

同小学校区に既に 2 か所以上居場所を設置している場合で、同一所在地に居場所の登録があるとき、補助金申請は、第一層協議体で意見を求めた上で受け付けることとする。ただし、市長が例外と認める場合を除く。

第12 施行期日

この要領は、平成 30 年 8 月 1 日から施行する。

平成 30 年度 第 2 回 第 1 層協議体 議事要約

日時：平成 31 年 1 月 10 日（木）

午前 10 時～午前 11 時 30 分

場所：枚方市市民会館 3 階 第 3 会議室

発 言 者	内 容
事務局	それでは定刻となりましたので、平成 30 年度第 2 回第 1 層協議体を開催いたします。 本日はご多用のなか、本会議にご出席くださりまして誠にありがとうございます。 本日の案件と、お手元の資料の確認をさせていただきます。 本日の案件は 1. 元気づくり・地域づくりプロジェクト取組発表会の報告 2. 元気づくり・地域づくりプロジェクトの業務委託の仕様書について 3. （その他）居場所づくり事業に関してとなります。 開催案内には、案件 1 と案件 2 を逆に記載しておりましたが、本日は順番を入れ替えて進行させていただきますのでよろしくお願いいたします。 続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。 本日の資料は、次のとおりです。 資料 1 わたしのまちの元気づくり・地域づくり取組・活動集 資料 2-1 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書 資料 2-2 「元気づくり・地域づくり（第 2 層協議体）事務局事務」仕様書 資料 2-3 課題抽出イメージ図 資料 2-4 会議録別紙（第 2 層協議体課題抽出シート）（案） 資料 2-5 第 1 層協議体課題抽出シート一覧（案） 資料 3-1 高齢者居場所づくり事業申請状況（平成 31 年 1 月 8 日現在） 資料 3-2 高齢者居場所づくり事業登録一覧（平成 31 年 1 月 8 日現在） 資料 3-3 枚方市高齢者居場所づくり補助金交付要領 皆様 お手元にごございますでしょうか。 それでは、これから次第に沿って進めていきますが、その前に今朝シルバー人材センターからの出席者が体調不良のため急遽欠席と連絡がありましたので、先にご報告させていただきます。 また、構成機関・団体、事務局の高齢者サポートセンターの職員から見学者が同席していることもあわせて報告させていただきます。 それでは、案件 1. 元気づくり・地域プロジェクト取組発表会の報告について説明させていただきます。
地域包括 ケア推進	配付資料：資料 1 わたしのまちの元気づくり・地域づくり取組・活動集 平成 30 年 11 月 16 日に「わたしのまちの元気づくり・地域づくりプロジェクト取組発

課	表会」を関西医科大学の講堂で開催しました。校区の取組みの共有と意見交換の場を設け、本プロジェクトの更なる発展を目的に、今回初めて開催した催しです。 当日は 194 人が来場され、盛況の中で終了することができました。 内容としては、第 1 部と第 2 部の 2 部制で行いました。 第 1 部は、枚二校区、香陽校区、明倫校区の 3 つの校区にプロジェクトの取組みを発表していただきました。 枚二校区は、カフェ・ゲーム・体操の 3 つのプログラムがある新たな居場所「枚二みつば」の開設までの準備から現在の運営について、香陽校区はニーズ調査を行ったうえで、課題解決のための地域元気づくり教室の活用など様々な取組みについて、明倫校区は商店街ならではの強みを活かした取組み等について発表していただきました。 第 2 部は、第 1 部の発表者 5 名と樟葉西校区コミュニティ協議会会長の計 6 名と来場者との意見交換を行いました。 樟葉西校区コミュニティ協議会会長は、発表の感想について述べられ、運営のコツや地域の方のお誘い方法など第 1 部の発表者に質問されました。 また、来場者からは「自分の校区はここに苦労しているが、どうされていますか。」といった質問もあり、時間いっぱい有意義な意見交換ができました。 発表された校区は、活動の振り返りから今後の活動へのモチベーション向上に繋がり、来場された方にとっても、得たアイデアを持ち帰ることができたのではないかと感じております。 資料 1 は、取組発表会の当日、来場者に配布した資料です。 平成 29 年度の各校区の取組みをまとめ、以前に第 1 層協議体で報告した内容と同様のものです。またお時間がある時にご確認いただければと思います。
事務局	取組発表会は、会場の定員の都合と周知期間の関係で、介護保険事業者等に個別周知することが出来なかったことを申し訳なく感じています。 今後は、介護保険事業者等も交えて意見交換等を行う機会を作っていきたいと思っていますので、その際はぜひご協力をお願いします。 それでは、当日ご来場いただいていた枚方市校区福祉委員会協議会からご感想をいただきたいと思います。
枚方市校区福祉委員会協議会	自分の校区が行っている取組みとはタイプが異なるものだったので、「こういった取組みもあるのか」と参考になりました。
事務局	そう感じていただけたのは嬉しいです。おっしゃるように、「それぞれの校区が異なる取組みを行っているが、それぞれがどれも素晴らしい」ということを伝えることも目的の一つでした。 取組発表会の後に、「ここを聞き逃してしまったので教えてほしい。」といった質問や「報告するので資料を〇〇部ほしい。」といった依頼もあり、少しでも活動されている方のモチベーションの維持・向上に繋がっているのであれば良かったと思います。

	では、次に案件 2.「元気づくり・地域プロジェクトの業務委託の仕様書について」説明させていただきます。
地域包括 ケア推進 課	配付資料: 資料2-1 「元気づくり・地域づくりコーディネーター事務」仕様書 資料2-2 「元気づくり・地域づくり(第2層協議体)事務局事務」仕様書 資料2-3 課題抽出イメージ図 資料2-4 会議録別紙(第2層協議体課題抽出シート)(案) 資料2-5 第1層協議体課題抽出シート一覧(案) 先ほど報告させていただきました取組発表会での3つの小学校区の発表や、「取組・活動集」に記載しています内容など、開始から2年が経過していく中で少しずつ形が見えつつあるかとは思いますが、地域づくりについては一長一短に変化するものではなく、少しずつ変化していくものであり、中長期的な視点が必要かと考えています。 そのため、第2層協議体事務局事務、第2層生活支援コーディネーター事務の業務委託の仕様については、変更せず、昨年度と同様の内容でと考えています。 資料2-1と2-2は、今年度の第2層生活支援コーディネーター事務、第2層協議体事務局事務の仕様書及び提出していただく見本様式です。 一方、様々なご意見や活動記録、会議録やプランなどの報告された記録から、この第1層協議体だけでなく、それぞれの小学校区の第2層協議体においても情報を共有し、課題解決に向けた意見交換が活発になればと考えておりますが、課題や課題解決策などの情報の共有、支援体制を構築するための課題の優先順位付けなど、仕組みが必要ではないかと考えております。 そこで、第2層協議体事務局事務の報告様式を1つ追加したいと考えております。 資料2-3 課題抽出イメージ図をご確認ください。 追加の報告様式は、第2層協議体において検討した地域の課題等を事務局が記入し、課題抽出シートとして提出いただきたいと思います。 提出された課題抽出シートを用いて、この第1層協議体で優先順位や必要性を検討した課題抽出シート一覧を作成していきたいと考えております。 第2層協議体事務局が作成する課題抽出シートは、お手元の資料2-4をご確認ください。 このシートでは、課題区分を選択し、その課題、そこからの提案と効果を第2層協議体で検討していただき、今後の方向性を選択していただくものです。提出方法といたしましては、資料2-2 元気づくり、地域づくり会議事務局仕様書に添付しています会議録の別紙として課題抽出シートを提出していただこうと考えております。 第1層協議体では、資料2-5「課題抽出シート一覧」を作成したいと考えています。課題抽出シート一覧を作成することで、課題の要因を分析し、「重要度」「困難度」の点数化、優先順位等の検討を行っていききたいと考えています。
事務局	第1層協議体では今までサービス事業や介護予防事業などの報告案件が多くを占めていましたが、それぞれの小学校区での取組みが進んできている今、元気づくり・地域づくりプロジェクトの中で出てきた課題を、第1層協議体で検討する仕組みを創って施策化できる体制整備の必要があります。

	その仕組みとして、課題を検討するためのシートを提案しています。実際に使用しながら、随時修正していくことで、より良いものを創っていきたいと考えていますがいかがでしょうか。 介護保険事業者等の事業所が第2層協議体の構成団体に入っている校区もあり、施設は活動場所の提供を行い、地域住民は活動内容の周知を行うなど、協働しているとの報告もある中で、より連携しやすい仕組みを構築していきたいと考えています。枚方市特別養護老人ホーム施設長会としてはどうでしょうか。
枚方市特別養護老人ホーム施設長会	特別養護老人ホームの地域交流スペースをどのように地域住民に開放していくか、ということは一つの課題になっています。 また、近年増加している地域密着型の特別養護老人ホームでは、2か月に1回、地域の代表の方を交えて「運営推進会議」を行うことが義務付けられています。運営推進会議を通じて、地域の課題や情報をお互いに共有する仕組みを創ることが出来れば、地域の課題を抽出して検討する流れが出来ると思います。 第1層協議体や元気づくり・地域づくりプロジェクトで、地域団体と枚方市特別養護老人ホーム施設長会を繋ぐパイプ役、より協働しやすい体制づくりに努めていきたいと思えます。
事務局	情報の共有が課題を解決する一つの方法でもある、ということも周知していきたいですね。また、活動の担い手不足が課題としてよく挙げられますが、ちょっとしたお手伝いなど自分ができる範囲でやりたいと思っている人が多い中、地域でお手伝いをするのはちょっと・・・、という声も聞きます。 NALCや大阪高齢者生活協同組合、ボランティアセンターなどとも連携し、広い範囲での活動から地域の中での活動など、活動先や活動内容を充実することで担い手を増やしていければと考えています。 実際にNALC「天の川クラブ」では、市内をブロック分けして活動されていると聞いていますが、その辺りはいかがでしょうか。
ニッポン・アクティブライフ・クラブ枚方拠点	助け合いや地域貢献など地域に根ざした地区の活動も行なっています。 地域の団体と連携しながら活動を行うことを理想としていますが、実際は会員の中から、その地域の核となる世話人を選任するという段階から苦慮しているような状況ではありません。
枚方市老人クラブ連合会	老人会では、役員の方が80歳近い場合も多いです。 どこの団体も後任者がいないため、長年役員を継続する傾向にあります。 また近年は、定年後も企業で働く方が多いからか、65歳以上の方でも地域社会との接点がなくなってしまう方が多く、また自ら地域に入り込むことを求めない傾向もあります。
事務局	第2層協議体だけでなく、それぞれの機関・団体も様々な課題を抱えて活動されている、しかし、その課題の中に共通するものがあるかもしれないですね。 このように地域にたくさんの課題がある中で、情報を共有して解決に導くために、課題抽出シートを導入していきたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。 最後に一つ、第2層生活支援コーディネーター事務を遂行するにあたり、ひとり暮らし

	高齢者の名簿の提供を検討してほしいとの申し出がありました。 ひとり暮らし高齢者の名簿が委託する業務の遂行に必要な情報であれば、業務委託仕様書に「ひとり暮らし高齢者の名簿を活用した見守り・安否確認」と明記することで提供は可能となります。しかし、業務委託仕様書に明記すると、全ての校区で実施しなければならない業務となります。 全ての校区で共通する課題であり、取り組むべき内容なのかを検討するためにも、この件については課題抽出シートに掲載していきたいと思います。よろしくお願いします。 他にご意見はございますでしょうか。
枚方市校区福祉委員会協議会	課題抽出シートの重要度について、「重要である」「どちらでもない」「重要でない」の3段階ではあまりに短絡的だと思います。 「非常に重要である」「重要である」「どちらでもない」「やや重要でない」「重要でない」といった5段階にするべきだと感じます。
事務局	あまりに詳細な選択より、3段階くらいが選択しやすいのでは考えたものですが、いかがでしょうか。
枚方市社会福祉協議会	3段階で点数化すると、複数の課題が同じ点数になってしまうという懸念があるかと思います。
事務局	そうですね。ご意見ありがとうございます。 では、5段階で一度シートを作成したいと思います。3段階と5段階とどちらが選択しやすいのか、どちらのほうが適切か、またご意見を伺いたいと思います。 続きまして、その他の案件として、高齢者居場所づくり事業について説明をさせていただきます。
地域包括ケア推進課	配付資料: 資料3-1 高齢者居場所づくり事業申請状況(平成31年1月8日現在) 資料3-2 高齢者居場所づくり事業登録一覧(平成31年1月8日現在) 資料3-3 枚方市高齢者居場所づくり補助金交付要領 まずはじめに、高齢者居場所づくり事業における補助金交付申請の状況等について報告をさせていただきます。 資料3-1をご覧ください。 平成29年8月から事業を開始していますが、平成31年1月8日現在での登録件数は89件で、校区ごとの設置状況は裏面に記載しているとおりです。 校区によって登録数に偏りがありますが、高齢者居場所として登録のない校区においてもサロンやカフェなど高齢者が集まる場があるということは把握しています。 しかし、サロンなども高齢者居場所として登録することで、広く公開できる情報となりますので、高齢者居場所としての登録数の増加を目指し、様々なアプローチを行っていきたいと思います。 なお、平成31年1月8日現在で登録されている居場所の一覧が資料3-2です。 この資料は枚方市ホームページにも公開していますので、またお時間のある時にご覧いただければと思います。

	次に、高齢者居場所づくり事業における補助金交付に関して、皆さんにご意見をいただきたい案件がございます。 資料 3-3 の高齢者居場所づくり補助金交付要領第 11 にあるとおり、「同一小学校区で既に 2 か所以上の高齢者居場所を設置している場合で、同一所在地に居場所の登録があるとき、補助金申請は、第 1 層協議体で意見を求めた上で受け付ける」としています。 今回、対象団体 1 件ありますので、皆さまのご意見を伺いたいと思います。 対象団体は既に高齢者居場所として登録済みのため、資料 3-2 に掲載されています。 資料 3-2 の 6 ページ「氷室台体操サークル」です。 「氷室台体操サークル」は、高齢者居場所づくり事業における補助金交付申請を行い、体操の DVD をみるためにテレビ、テレビ台、ブルーレイディスクプレイヤーの購入を希望されています。 しかし、既に同じ氷室台自治会館で活動している団体が 2 つあります。 4 ページ「ひむろ卓球クラブ」と 5 ページ「氷室台カラオケサークル」です。 この 2 つの団体が、それぞれ補助金の交付を受け、卓球台、カラオケ機器等を購入しています。 今回、同じ氷室台自治会館で活動している 3 つ目の団体、「氷室台体操サークル」に補助金を交付することで、ひらかた元気くらわんか体操の取り組みが広がり、自主的な体操の継続が期待できる一方で、予算が限られていることもあり、居場所が設置されていない校区に対する補助金の交付を優先していきたいとも思います。 皆さまのご意見をお願いします。
枚方市校区福祉委員会協議会	100 か所の高齢者居場所の設置を目指しているということだが、設置が 100 か所になった時点で補助金の交付を打ち切るのですか。
地域包括ケア推進課	補助金の交付に関しては、100 か所分の予算を確保していますが、高齢者居場所としての登録については上限数を設けているものではありません。
枚方市校区福祉委員会協議会	補助金の交付申請をせず、高齢者居場所の登録を行っている団体に関しては、数や場所にこだわる必要はないと思います。 しかし、予算に限りがある補助金の交付については、同じ場所に集中しているにもかかわらず補助金を交付することは望ましくないと思われます。
地域包括ケア推進課	そうですね。今のご意見を踏まえて、補助金交付申請の受付について課内でも検討させていただきます。 案件は以上になりますが、他に何かご意見はございますでしょうか。 まだご発言されていない方は「今年の抱負」でも結構ですが、年始めということで枚方市介護支援専門員連絡協議会、一言ご意見をお願いします。
枚方市介護支援専	資料 1 の 5 ページに「介護サービスを利用することで地域とは分断されてしまうことがある」「一度介護保険サービスを使うと使い続けてしまう」とありますが、まさに介護支援

門員連絡協議会	専門員の反省すべき点と感じました。 元気づくり・地域づくりプロジェクトを行う意義を、地域の介護支援専門員に伝えていくということを今年の目標として頑張りたいと思います。 また、施設の地域交流スペースの開放に関するのですが、私が所属する施設でも月 1 回地域住民にスペースの開放を行っています。 運営に関しては、施設スタッフが主導していて、地域住民がお客様という状況です。 開放したスペースで自主的な活動を施設スタッフがサポートするという形を目指していますが、なかなか思うようにはいかないのが課題となっています。 また、施設スタッフは業務ではなくボランティアとして活動しているのにも関わらず、主として運営を行っていることが負担になっている部分もあります。 一度、参加者主体での活動を提案しましたが、活動に参加はしてくれるものの担い手になってくれる方はいませんでした。
枚方市デイサービス連絡協議会	うちのデイサービスでも営業日外の曜日を利用して高齢者居場所として登録しております。 利用者主体を目指して開設しましたが、まだそこまで至っておらず、スタッフ主体で行っているのが現状です。 施設の管理も必要なのでスタッフの出勤が必須ですが、営業日外なので出勤しなければならないスタッフを業務とするのか、ボランティアとするのか、どのような扱いにするのかということが問題になっています。 開設して 2 年が経ちますので、当初から参加していただいている方に、運営を担っていただくリーダーになっていただきたいと思っています。
事務局	枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会の会長は、地域住民の自主グループの活動支援をされていましたよね。とても難しいと思いますが、その辺りを教えていただけますか。
枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会	それでは、週 1 回自主的に集まって体操を行っている住民グループの紹介をさせていただきます。 そのグループに理学療法士が体操のアドバイス等の支援を行うのは月 1 回です。残りの週はリーダー役の方が中心になって体操を行っています。 最初にしっかりと圏域の地域包括支援センターや住民グループと話し合いながら、自主的に体操を継続出来る体制を創り上げたため、その後は支援する頻度が少しずつ減っていききました。 このグループには、たまたまリーダー役になってくれる方がいらっしゃったこともありますが、多方面と連携しながら基盤を創る時間があつたことが上手くいった要因かと思われます。
事務局	大阪高齢者生活協同組合からは、何かご意見はございますか。
大阪高齢者生活協同組合	大阪高齢者生活協同組合では、地域に活動を発信していく取組みを始めました。 ひとつは、1 月 20 日に認知症に関する公開講座を行います。ふたつ目は、小学校区を単位に日常生活用品が購入出来る店とフリースペースと相談スペースを設けた居場所を創り

	たいという構想があります。 その居場所に関しては、近年増加している空き家の活用についても検討していく必要があると感じています。 また、街かどデイハウスの登録者を、どのように地域の担い手として活用していけるのか、活用すれば良いのか思案しているところです。
事務局	空き家の活用については、賃料や光熱水費等のランニングコストをどう捻出していくのかという課題があり、地域住民の集いの場として活用するのは難しいのではと考えていましたが、NALC や大阪高齢者生活協同組合等に協力していただくことで、ボランティア活動と収益事業を混ぜ合わせたような形でモデル事業として確立できれば素晴らしいですね。 まだまだ皆様のお話をお伺いしたいところではございますが、そろそろお時間となりましたので、これで平成 30 年度第 2 回第 1 層協議体を終了いたします。 本日はどうもありがとうございました。